

2024 年 6 月

2023 年度 「学生による授業改善のための アンケート」 結果

明星大学

目次

1. 実施要領

1) 対象科目	… 1
2) 実施期間	… 1
3) 質問項目	… 1
設問 1～設問 20	
4) 集計方法・区分	… 5

2. 集計結果

1) 科目数・回答者数	… 6
2) 集計結果	… 6

○前期／集計結果

全体	… 8
理工学部	… 9
人文学部	…10
経済学部	…11
情報学部	…12
教育学部	…13
経営学部	…14
デザイン学部	…15
心理学部	…16
建築学部	…17
データサイエンス学環	…18

○後期／集計結果

全体	…20
理工学部	…21
人文学部	…22
経済学部	…23
情報学部	…24
教育学部	…25
経営学部	…26
デザイン学部	…27
心理学部	…28
建築学部	…29
データサイエンス学環	…30

1. 実施要領

1) 対象科目

全ての授業形態（講義・演習・実験・実技・実習）の科目をアンケート対象とする。
但し、受講者数 5 名未満の科目は担当教員が実施の可否を判断する。また、対象科目の選定に関する担当教員の希望はとらない。

2) 実施期間

- 前期：2023 年 7 月 10 日（月）～2022 年 8 月 5 日（土）
- 後期：2023 年 12 月 12 日（火）～2023 年 2 月 3 日（土）

3) 質問項目 ※前期・後期とも設問及び回答群の内容は同じ。

○設問 1：【1a】実施された授業は、この科目のシラバス通りでしたか。
次の選択肢から 1 つを選んでください。（選択式：択一）

○回答群

- a：シラバス未読のため、判断できない
- b：シラバスと異なっていたが、その合理的な理由が教員から説明された
- c：シラバス通りだった
- d：ほぼシラバス通りだった
- e：シラバスとかなり異なっていた
- f：シラバスと全く異なっていた

○設問 2：【1b】試験・レポート・小テスト・研究発表など成績評価の機会について、
1 つを選んでください。（選択式：択一）

○回答群

- a：学期中に複数回設けられていた
- b：学期中に 1 回しか設けられていなかった
- c：全く設けられていなかった

○設問 3：【1c】成績評価の方法や基準は、この科目のシラバス通りでしたか。
次の中から 1 つを選んでください。（選択式：択一）

○回答群

- a：シラバスに記載された通りだった
- b：シラバスの記載と異なっていたが、教員から合理的な説明があった
- c：シラバスの記載と異なっていたが、それについて教員からの説明はなかった

○設問4：【2a】授業の開始時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。
(選択式：択一)

○回答群

- a：正確だった
- b：ほぼ正確だった
- c：不正確だった
- d：全く不正確だった

○設問5：【2b】授業終了時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。
(選択式：択一)

○回答群

- a：正確だった
- b：ほぼ正確だった
- c：不正確だった
- d：全く不正確だった

○設問6：【2c】授業中に学生が考察する・体験する機会について、
1つを選んでください。(選択式：択一)

○回答群

- a：機会が設けられていた
- b：全く設けられていなかった

○設問7：【2d】授業中や授業外の時間に、学生が意見を書く・述べる機会について、
1つを選んでください。(選択式：択一)

○回答群

- a：機会が設けられていた
- b：全く設けられていなかった

○設問8：【2e】授業中や授業外の時間に学生が質問する機会や手段について、
1つを選んでください。(選択式：択一)

○回答群

- a：機会や手段が設けられていた
- b：全く設けられていなかった

○設問 9：【2f】 学生からの意見や質問があった場合の教員の対応について、
1 つを選んでください。(選択式：択一)

○回答群

- a：教員は適切に対応した
- b：教員は対応しなかった
- c：教員は不適切な対応をとった

○設問 10：【3a】 実施された授業について、あてはまるものを全て選んでください。
(選択式：複択)

○回答群

- a：授業科目が全般に順序立てて構成されていた
- b：各回の授業内容が整理されていた
- c：授業の進め方に工夫がされていた
- d：説明がわかりやすかった
- e：例がわかりやすかった

○設問 11：【3b】 授業で用いられた教材について、あてはまるものを全て選んで
ください。(選択式：複択)

○回答群

- a：画像・文字映写（パワーポイントなど）や板書は、授業の理解に役立った
- b：画像・文字映写（パワーポイントなど）や板書は、授業の理解に役立たなかった
- c：教材（教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど）は、授業の理解に役立った
- d：教材（教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど）は、授業の理解に役立たなかった

○設問 12：【4a】 この授業が求めている予習へのあなたの取り組みについて、
1 つを選んでください。(選択式：択一)

○回答群

- a：シラバス未読のため、この授業がどの程度の予習を求めているのか承知していない
- b：予習が求められていることは理解していたが、予習しなかった
- c：シラバスで求められた通りの予習を心がけた／行なった

○設問 13：【4b】 この授業が求めている復習へのあなたの取り組みについて、
1 つを選んでください。(選択式：択一)

○回答群

- a：シラバス未読のため、この授業がどの程度の復習を求めているのか
承知していない
- b：復習が求められていることは理解していたが、復習しなかった
- c：シラバスで求められた通りの復習を心がけた／行なった

○設問 14：【5a】 あなたは、この授業の「学生の行動目標・到達目標」をどの程度
達成できたと思いますか。1 つを選んでください。(選択式：択一)

○回答群

- a：シラバス未読のため、この授業の「学生の行動目標・到達目標」を
承知していない
- b：完全に達成できた
- c：ほぼ達成できた
- d：あまり達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを
述べてください。
- e：全く達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを
述べてください。

○設問 15：《続き 1》 設問 14. 【5a】 で「あまり達成できなかった」を選んだ場合の
記述欄（自由意見）

○設問 16：《続き 2》 設問 14. 【5a】 で「全く達成できなかった」を選んだ場合の記
述欄（自由意見）

○設問 17：【5b】 この授業を通じたあなた自身の成長について、あてはまるものを全
てを選んでください。(選択式：複択)

○回答群

- a：この授業を通じて自身が成長できたとは感じない
- b：この授業で学んだことについて、もっと詳しく学びたいと思った
- c：この授業がきっかけになって自分で調べたり学んだりするようになった
- d：他の科目や分野にも興味や関心が出てきた
- e：もっと広く／深く学びたくなった
- f：深く／論理的に考察できるようになった
- g：その他（自由記述）

○設問 18：《続き》設問 17.で、「その他（自由記述）」を選んだ場合の記述欄
（自由意見）

○設問 19：【5c】この授業の「学生の行動目標・到達目標」とは直接関係がなくても、この授業を通じて間接的にあなた自身が成長したと感ずることがあれば、あてはまるものを全て選んでください。（選択式：複択）

○回答群

- a：特に自身が成長できたとは感ずることはない
- b：新しい知識や技能を修得できた
- c：授業で得た知識や技能を実際に活用しようと思うようになった
- d：自分自身の視野が広がった
- e：自分の意見とは異なる意見にも耳を傾けられるようになった
- f：自分の考えを確かに持つことができるようになった
- g：社会に貢献している自分の将来像を思い描けるようになった
- h：他者との関わりにおいて自らを律することの重要性を学んだ
- i：授業で修得したことを社会で役立てられる自信がついた
- j：特別な技術や技能、資格などの基礎を身に付けることができた
- k：社会や他者のために役立てられる資質を身につけることができた

○設問 20：【6】「この授業の教育目標を受講者が達成することを支援するために、担当教員がさらに努力すべき課題」があれば、助言をお願いします（自由記述）。（自由意見）

4）集計方法・区分

アンケート結果の集計は、以下の区分で集計する。

- ① 全体
- ② 科目の所属学部別
- ③ 科目の所属学科別
- ④ 授業の科目区分別
- ⑤ 履修者数別
- ⑥ 授業形態別

2．集計結果

1) 対象科目数・回答者数

- 前期： 対象科目数 2065 回答者数 32717（延べ数）
- 後期： 対象科目数 1959 回答者数 21745（延べ数）

2) 集計結果

前期・後期における全体および学部別の集計結果

※次頁以降

2023 年度 前期 集計結果

2023年度前期 学生による授業改善のためのアンケート集計結果(全体)													
集計		全体				受講人数		79043					
						回答者数		32717					
						回答率		41.4%					
授業のシラバス 遵守													
Q1. 【1a】実施された授業は、この科目のシラバス通りでしたか。次の選択肢から1つを選んでください。						人数		割合					
a.シラバス未読のため、判断できない						4256		13.0%					
b.シラバスと異なっていたが、その合理的な理由が教員から説明された						1178		3.6%					
c.シラバス通りだった						20979		64.1%					
d.ほぼシラバス通りだった						5810		17.8%					
e.シラバスとかなり異なっていた						361		1.1%					
f.シラバスと全く異なっていた						133		0.4%					
Q2. 【1b】試験・レポート・小テスト・研究発表など成績評価の機会について、1つを選んでください。						人数		割合					
a.学期中に複数回設けられていた						30144		92.1%					
b.学期中に1回しか設けられていなかった						1741		5.3%					
c.全く設けられていなかった						832		2.5%					
Q3. 【1c】成績評価の方法や基準は、この科目のシラバス通りでしたか。次の中から1つを選んでください。						人数		割合					
a.シラバスに記載された通りだった						30784		94.1%					
b.シラバスの記載と異なっていたが、教員から合理的な説明があった						1501		4.6%					
c.シラバスの記載と異なっていたが、それについて教員からの説明はなかった						432		1.3%					
教員の 授業運営													
Q4. 【2a】授業の開始時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。						人数		割合					
a.正確だった						26743		81.7%					
b.ほぼ正確だった						5412		16.5%					
c.不正確だった						395		1.2%					
d.全く不正確だった						167		0.5%					
Q5. 【2b】授業終了時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。						人数		割合					
a.正確だった						23969		73.3%					
b.ほぼ正確だった						7732		23.6%					
c.不正確だった						805		2.5%					
d.全く不正確だった						211		0.6%					
Q6. 【2c】授業中に学生が考察する・体験する機会について、1つを選んでください。						人数		割合					
a.機会が設けられていた						31046		94.9%					
b.全く設けられていなかった						1671		5.1%					
Q7. 【2d】授業中や授業外の時間に、学生が意見を書く・述べる機会について、1つを選んでください。						人数		割合					
a.機会が設けられていた						30826		94.2%					
b.全く設けられていなかった						1891		5.8%					
Q8. 【2e】授業中や授業外の時間に学生が質問する機会や手段について、1つを選んでください。						人数		割合					
a.機会や手段が設けられていた						31571		96.5%					
b.全く設けられていなかった						1146		3.5%					
Q9. 【2f】学生からの意見や質問があった場合の教員の対応について、1つを選んでください。						人数		割合					
a.教員は適切に対応した						31733		97.0%					
b.教員は対応しなかった						569		1.7%					
c.教員は不適切な対応をとった						415		1.3%					
教員の 授業技術													
Q10. 【3a】実施された授業について、あてはまるものを全てを選んでください。						人数		割合					
a.授業科目が全般に順序立てて構成されていた						22922		35.3%					
b.各回の授業内容が整理されていた						14523		22.4%					
c.授業の進め方に工夫がされていた						10722		16.5%					
d.説明がわかりやすかった						10810		15.9%					
e.例がわかりやすかった						6500		10.0%					
授業教材(板書／PPT・配付資料)													
Q11. 【3b】授業で用いられた教材について、あてはまるものを全てを選んでください。						人数		割合					
a.画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立った						26792		57.8%					
b.画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立たなかった						2130		4.6%					
c.教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立った						16241		35.1%					
d.教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立たなかった						1167		2.5%					
学生の 自学自習													
Q12. 【4a】この授業が求めている予習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。						人数		割合					
a.シラバス未読のため、この授業がどの程度の予習を求めているのか承知していない						7404		22.6%					
b.予習が求められていることは理解していたが、予習しなかった						10834		33.1%					
c.シラバスで求められた通りの予習を心がけた／行なった						14479		44.3%					
Q13. 【4b】この授業が求めている復習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。						人数		割合					
a.シラバス未読のため、この授業がどの程度の復習を求めているのか承知していない						7187		22.0%					
b.復習が求められていることは理解していたが、復習しなかった						9024		27.6%					
c.シラバスで求められた通りの復習を心がけた／行なった						16506		50.5%					
「学生の行動目標・到達目標」の達成感													
Q14. 【5a】あなたは、この授業の「学生の行動目標・到達目標」をどの程度達成できたと思いますか。1つを選んでください。						人数		割合					
a.シラバス未読のため、この授業の「学生の行動目標・到達目標」を承知していない						5691		17.4%					
b.完全に達成できた						5222		16.0%					
c.ほぼ達成できた						21124		64.6%					
d.あまり達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。						556		1.7%					
e.全く達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。						124		0.4%					
Q15.《続き1》Q14.【5a】で「あまり達成できなかった」を選んだ場合の記述欄													
Q16.《続き2》Q14.【5a】で「全く達成できなかった」を選んだ場合の記述欄													
授業を通じた 学生の 成長													
Q17. 【5b】この授業を通じたあなた自身の成長について、あてはまるものを全てを選んでください						人数		割合					
a.この授業を通じて自身が成長できたとは感じない						3348		6.0%					
b.この授業で学んだことについて、もっと詳しく学びたいと思った						16996		30.2%					
c.この授業がきっかけになって自分で調べたり学んだりするようになった						10293		18.3%					
d.他の科目や分野にも興味や関心が出てきた						9034		16.1%					
e.もっと広く／深く学びたくなった						10951		19.5%					
f.深く／論理的に考察できるようになった						5326		9.5%					
g.その他(自由記述)						259		0.5%					
Q18.《続き》Q17.で「その他(自由記述)」を選んだ場合の記述欄													
明星大学の DPから見た 学生の 成長													
Q19. 【5c】この授業の「学生の行動目標・到達目標」とは直接関係がなくても、この授業を通じて間接的にあなた自身が成長したと感じることがあれば、あてはまるものを全てを選んでください。						人数		割合					
a.特に自身が成長できたとは感じることはない						2576		3.4%					
b.新しい知識や技能を修得できた						20613		26.9%					
c.授業で得た知識や技能を実際に活用しようと思うようになった						10074		13.1%					
d.自分自身の視野が広がった						14723		19.2%					
e.自分の意見とは異なる意見にも耳を傾けられるようになった						6303		8.2%					
f.自分の考えを確かに持つことができるようになった						6134		8.0%					
g.社会に貢献している自分の将来像を思い描けるようになった						3285		4.3%					
h.他者との関わりにおいて自らを律することの重要性を学んだ						3435		4.5%					
i.授業で修得したことを社会で役立てられる自信がついた						3875		5.1%					
j.特別な技術や技能、資格などの基礎を身につけることができた						3172		4.1%					
k.社会や他者のために役立てられる資質を身につけることができた						2440		3.2%					
教員への 助言													
Q20.「この授業の教育目標を受講者が達成することを支援するために、担当教員がさらに努力すべき課題」があれば、助言をお願いします。(複数教員が担当する科目で個別に教員を指名する際は教員氏名をご入力ください)													

2023年度前期 学生による授業改善のためのアンケート集計結果(学部別)

集計	理工学部		
		受講人数	6833
		回答者数	4145
		回答率	60.7%

授業のシラバス 遵守

Q1. 【1a】実施された授業は、この科目のシラバス通りでしたか。次の選択肢から1つを選んでください。 aシラバス未読のため、判断できない	人数	割合
bシラバスと異なっていたが、その合理的な理由が教員から説明された	657	15.9%
cシラバス通りだった	172	4.1%
dほぼシラバス通りだった	2582	62.3%
eシラバスとかなり異なっていた	679	16.4%
fシラバスと全く異なっていた	43	1.0%
	12	0.3%
Q2. 【1b】試験・レポート・小テスト・研究発表など成績評価の機会について、1つを選んでください。 a学期中に複数回設けられていた	人数	割合
b学期中に1回しか設けられていなかった	3775	91.1%
c全く設けられていなかった	292	7.0%
	78	1.9%
Q3. 【1c】成績評価の方法や基準は、この科目のシラバス通りでしたか。次の中から1つを選んでください。 aシラバスに記載された通りだった	人数	割合
bシラバスの記載と異なっていたが、教員から合理的な説明があった	3838	92.6%
cシラバスの記載と異なっていたが、それについて教員からの説明はなかった	254	6.1%
	53	1.3%

教員の 授業運営

Q4. 【2a】授業の開始時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。 a正確だった	人数	割合
bほぼ正確だった	3269	78.9%
c不正確だった	793	19.1%
d全く不正確だった	68	1.6%
	15	0.4%
Q5. 【2b】授業終了時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。 a正確だった	人数	割合
bほぼ正確だった	2919	70.4%
c不正確だった	1065	25.7%
d全く不正確だった	134	3.2%
	27	0.7%
Q6. 【2c】授業中に学生が考察する・体験する機会について、1つを選んでください。 a機会が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	3900	94.1%
	245	5.9%
Q7. 【2d】授業中や授業外の時間に、学生が意見を書く・述べる機会について、1つを選んでください。 a機会が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	3901	94.1%
	244	5.9%
Q8. 【2e】授業中や授業外の時間に学生が質問する機会や手段について、1つを選んでください。 a機会や手段が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	4012	96.8%
	133	3.2%
Q9. 【2f】学生からの意見や質問があった場合の教員の対応について、1つを選んでください。 a教員は適切に対応した	人数	割合
b教員は対応しなかった	4018	96.9%
c教員は不適切な対応をとった	89	2.1%
	38	0.9%

教員の 授業技術

Q10. 【3a】実施された授業について、あてはまるものを全てを選んでください。 a授業科目が全般に順序立てて構成されていた	人数	割合
b各回の授業内容が整理されていた	2842	38.4%
c授業の進め方に工夫がされていた	1686	22.8%
d説明がわかりやすかった	1227	16.6%
e例がわかりやすかった	1100	14.9%
	549	7.4%

授業教材(板書／PPT・配付資料)

Q11. 【3b】授業で用いられた教材について、あてはまるものを全てを選んでください。 a画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立った	人数	割合
b画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立たなかった	3433	60.2%
c教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立った	296	5.2%
d教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立たなかった	1804	31.6%
	172	3.0%

学生の 自学自習

Q12. 【4a】この授業が求めている予習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業がどの程度の予習を求めているのか承知していない	人数	割合
b予習が求められていることは理解していたが、予習しなかった	1077	26.0%
cシラバスで求められた通りの予習を心がけた／行なった	1481	35.7%
	1587	38.3%
Q13. 【4b】この授業が求めている復習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業がどの程度の復習を求めているのか承知していない	人数	割合
b復習が求められていることは理解していたが、復習しなかった	1040	25.1%
cシラバスで求められた通りの復習を心がけた／行なった	1178	28.4%
	1927	46.5%

「学生の行動目標・到達目標」の達成感

Q14. 【5a】あなたは、この授業の「学生の行動目標・到達目標」をどの程度達成できたと思いますか。1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業の「学生の行動目標・到達目標」を承知していない	人数	割合
b完全に達成できた	864	20.8%
cほぼ達成できた	532	12.8%
dあまり達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	2602	62.8%
e全く達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	120	2.9%
	27	0.7%

Q15.《続き1》Q14.【5a】で「あまり達成できなかった」を選んだ場合の記述欄
Q16.《続き2》Q14.【5a】で「全く達成できなかった」を選んだ場合の記述欄

授業を通じた 学生の 成長

Q17. 【5b】この授業を通じてあなた自身の成長について、あてはまるものを全てを選んでください aこの授業を通じて自身が成長できたとは感じない	人数	割合
bこの授業で学んだことについて、もっと詳しく学びたいと思った	569	8.7%
cこの授業がきっかけになって自分で調べたり学んだりするようになった	2062	31.3%
d他の科目や分野にも興味や関心が出てきた	1122	17.1%
eもっと広く／深く学びたくなった	1159	17.7%
f深く／論理的に考察できるようになった	1100	16.8%
gその他(自由記述)	529	8.1%
	26	0.4%

Q18.《続き》Q17.で「その他(自由記述)」を選んだ場合の記述欄

明星大学のDPから見た 学生の 成長

Q19. 【5c】この授業の「学生の行動目標・到達目標」とは直接関係がなくても、この授業を通じて間接的にあなた自身が成長したと感じることがあれば、あてはまるものを全てを選んでください。 a特に自身が成長できたとは感じることはない	人数	割合
b新しい知識や技能を修得できた	471	5.9%
c授業で得た知識や技能を実際に活用しようと思うようになった	2471	31.1%
d自分自身の視野が広がった	994	12.5%
e自分の意見とは異なる意見にも耳を傾けられるようになった	1535	19.3%
f自分の考えを確かに持つことができるようになった	455	5.7%
g社会に貢献している自分の将来像を思い描けるようになった	542	6.8%
h他者との関わりにおいて自らを律することの重要性を学んだ	312	3.9%
i授業で修得したことを社会で役立てられる自信がついた	275	3.5%
j特別な技術や技能、資格などの基礎を身につけることができた	307	3.9%
k社会や他者のために役立てられる資質を身につけることができた	415	5.2%
	162	2.0%

教員への 助言

Q20. 「この授業の教育目標を受講者が達成することを支援するために、担当教員がさらに努力すべき課題」があれば、助言をお願いします。(複数教員が担当する科目で個別に教員を指名する際は教員氏名をご入力ください)
--

2023年度前期 学生による授業改善のためのアンケート集計結果(学部別)

集計	人文学部		
		受講人数	7766
		回答者数	2349
		回答率	30.2%

授業のシラバス 遵守

Q1. 【1a】実施された授業は、この科目のシラバス通りでしたか。次の選択肢から1つを選んでください。 aシラバス未読のため、判断できない	人数	割合
bシラバスと異なっていたが、その合理的な理由が教員から説明された	276	11.7%
cシラバス通りだった	107	4.6%
dほぼシラバス通りだった	1409	60.0%
eシラバスとかなり異なっていた	509	21.7%
fシラバスと全く異なっていた	38	1.6%
	10	0.4%
Q2. 【1b】試験・レポート・小テスト・研究発表など成績評価の機会について、1つを選んでください。 a学期中に複数回設けられていた	人数	割合
b学期中に1回しか設けられていなかった	2170	92.4%
c全く設けられていなかった	150	6.4%
	29	1.2%
Q3. 【1c】成績評価の方法や基準は、この科目のシラバス通りでしたか。次の中から1つを選んでください。 aシラバスに記載された通りだった	人数	割合
bシラバスの記載と異なっていたが、教員から合理的な説明があった	2217	94.4%
cシラバスの記載と異なっていたが、それについて教員からの説明はなかった	102	4.3%
	30	1.3%

教員の 授業運営

Q4. 【2a】授業の開始時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。 a正確だった	人数	割合
bほぼ正確だった	1816	77.3%
c不正確だった	465	19.8%
d全く不正確だった	46	2.0%
	22	0.9%
Q5. 【2b】授業終了時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。 a正確だった	人数	割合
bほぼ正確だった	1670	71.1%
c不正確だった	572	24.4%
d全く不正確だった	76	3.2%
	31	1.3%
Q6. 【2c】授業中に学生が考察する・体験する機会について、1つを選んでください。 a機会が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	2224	94.7%
	125	5.3%
Q7. 【2d】授業中や授業外の時間に、学生が意見を書く・述べる機会について、1つを選んでください。 a機会が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	2235	95.1%
	114	4.9%
Q8. 【2e】授業中や授業外の時間に学生が質問する機会や手段について、1つを選んでください。 a機会や手段が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	2278	97.0%
	71	3.0%
Q9. 【2f】学生からの意見や質問があった場合の教員の対応について、1つを選んでください。 a教員は適切に対応した	人数	割合
b教員は対応しなかった	2302	98.0%
c教員は不適切な対応をとった	29	1.2%
	18	0.8%

教員の 授業技術

Q10. 【3a】実施された授業について、あてはまるものを全てを選んでください。 a授業科目が全般に順序立てて構成されていた	人数	割合
b各回の授業内容が整理されていた	1580	32.6%
c授業の進め方に工夫がされていた	1094	22.6%
d説明がわかりやすかった	812	16.8%
e例がわかりやすかった	802	16.6%
	553	11.4%

授業教材(板書／PPT・配付資料)

Q11. 【3b】授業で用いられた教材について、あてはまるものを全てを選んでください。 a画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立った	人数	割合
b画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立たなかった	1944	56.3%
c教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立った	151	4.4%
d教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立たなかった	1275	36.9%
	82	2.4%

学生の 自学自習

Q12. 【4a】この授業が求めている予習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業がどの程度の予習を求めているのか承知していない	人数	割合
b予習が求められていることは理解していたが、予習しなかった	458	19.5%
cシラバスで求められた通りの予習を心がけた／行なった	768	32.7%
	1123	47.8%
Q13. 【4b】この授業が求めている復習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業がどの程度の復習を求めているのか承知していない	人数	割合
b復習が求められていることは理解していたが、復習しなかった	440	18.7%
cシラバスで求められた通りの復習を心がけた／行なった	648	27.6%
	1261	53.7%

「学生の行動目標・到達目標」の達成感

Q14. 【5a】あなたは、この授業の「学生の行動目標・到達目標」をどの程度達成できたと思いますか。1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業の「学生の行動目標・到達目標」を承知していない	人数	割合
b完全に達成できた	358	15.2%
cほぼ達成できた	373	15.9%
dあまり達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	1575	67.0%
e全く達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	38	1.6%
	5	0.2%
Q15.《続き1》Q14.【5a】で「あまり達成できなかった」を選んだ場合の記述欄		
Q16.《続き2》Q14.【5a】で「全く達成できなかった」を選んだ場合の記述欄		

授業を通じた 学生の 成長

Q17. 【5b】この授業を通じてあなた自身の成長について、あてはまるものを全てを選んでください aこの授業を通じて自身が成長できたとは感じない	人数	割合
bこの授業で学んだことについて、もっと詳しく学びたいと思った	169	4.0%
cこの授業がきっかけになって自分で調べたり学んだりするようになった	1281	30.2%
d他の科目や分野にも興味や関心が出てきた	791	18.6%
eもっと広く／深く学びたくなった	707	16.6%
f深く／論理的に考察できるようになった	859	20.2%
gその他(自由記述)	417	9.8%
	23	0.5%
Q18.《続き》Q17.で「その他(自由記述)」を選んだ場合の記述欄		

明星大学のDPから見た 学生の 成長

Q19. 【5c】この授業の「学生の行動目標・到達目標」とは直接関係がなくても、この授業を通じて間接的にあなた自身が成長したと感じることがあれば、あてはまるものを全てを選んでください。 a特に自身が成長できたとは感じることはない	人数	割合
b新しい知識や技能を修得できた	130	2.2%
c授業で得た知識や技能を実際に活用しようと思うようになった	1539	26.6%
d自分自身の視野が広がった	682	11.8%
e自分の意見とは異なる意見にも耳を傾けられるようになった	1207	20.9%
f自分の考えを確かに持つことができるようになった	563	9.7%
g社会に貢献している自分の将来像を思い描けるようになった	500	8.6%
h他者との関わりにおいて自らを律することの重要性を学んだ	217	3.8%
i授業で修得したことを社会で役立てられる自信がついた	278	4.8%
j特別な技術や技能、資格などの基礎を身につけることができた	268	4.6%
k社会や他者のために役立てられる資質を身につけることができた	198	3.4%
	209	3.5%

教員への 助言

Q20. 「この授業の教育目標を受講者が達成することを支援するために、担当教員がさらに努力すべき課題」があれば、助言をお願いします。(複数教員が担当する科目で個別に教員を指名する際は教員氏名をご入力ください)		
--	--	--

2023年度前期 学生による授業改善のためのアンケート集計結果(学部別)

集計	経済学部		
		受講人数	6223
		回答者数	1227
		回答率	19.7%

授業のシラバス 遵守			
Q1. 【1a】実施された授業は、この科目のシラバス通りでしたか。次の選択肢から1つを選んでください。	人数	割合	
aシラバス未読のため、判断できない	143	11.7%	
bシラバスと異なっていたが、その合理的な理由が教員から説明された	36	2.9%	
cシラバス通りだった	828	67.5%	
dほぼシラバス通りだった	201	16.4%	
eシラバスとかなり異なっていた	12	1.0%	
fシラバスと全く異なっていた	7	0.6%	
Q2. 【1b】試験・レポート・小テスト・研究発表など成績評価の機会について、1つを選んでください。	人数	割合	
a学期中に複数回設けられていた	1132	92.3%	
b学期中に1回しか設けられていなかった	71	5.8%	
c全く設けられていなかった	24	2.0%	
Q3. 【1c】成績評価の方法や基準は、この科目のシラバス通りでしたか。次の中から1つを選んでください。	人数	割合	
aシラバスに記載された通りだった	1167	95.1%	
bシラバスの記載と異なっていたが、教員から合理的な説明があった	41	3.3%	
cシラバスの記載と異なっていたが、それについて教員からの説明はなかった	19	1.5%	

教員の 授業運営			
Q4. 【2a】授業の開始時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。	人数	割合	
a正確だった	990	80.7%	
bほぼ正確だった	202	16.5%	
c不正確だった	27	2.2%	
d全く不正確だった	8	0.7%	
Q5. 【2b】授業終了時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。	人数	割合	
a正確だった	943	76.9%	
bほぼ正確だった	243	19.8%	
c不正確だった	32	2.6%	
d全く不正確だった	9	0.7%	
Q6. 【2c】授業中に学生が考察する・体験する機会について、1つを選んでください。	人数	割合	
a機会が設けられていた	1108	90.3%	
b全く設けられていなかった	119	9.7%	
Q7. 【2d】授業中や授業外の時間に、学生が意見を書く・述べる機会について、1つを選んでください。	人数	割合	
a機会が設けられていた	1121	91.4%	
b全く設けられていなかった	106	8.6%	
Q8. 【2e】授業中や授業外の時間に学生が質問する機会や手段について、1つを選んでください。	人数	割合	
a機会や手段が設けられていた	1170	95.4%	
b全く設けられていなかった	57	4.6%	
Q9. 【2f】学生からの意見や質問があった場合の教員の対応について、1つを選んでください。	人数	割合	
a教員は適切に対応した	1189	96.9%	
b教員は対応しなかった	27	2.2%	
c教員は不適切な対応をとった	11	0.9%	

教員の 授業技術			
Q10. 【3a】実施された授業について、あてはまるものを全てを選んでください。	人数	割合	
a授業科目が全般に順序立てて構成されていた	791	38.6%	
b各回の授業内容が整理されていた	451	22.0%	
c授業の進め方に工夫がされていた	327	16.0%	
d説明がわかりやすかった	316	15.4%	
e例がわかりやすかった	164	8.0%	

授業教材(板書／PPT・配付資料)			
Q11. 【3b】授業で用いられた教材について、あてはまるものを全てを選んでください。	人数	割合	
a画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立った	906	55.7%	
b画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立たなかった	100	6.1%	
c教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立った	572	35.1%	
d教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立たなかった	50	3.1%	

学生の 自学自習			
Q12. 【4a】この授業が求めている予習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。	人数	割合	
aシラバス未読のため、この授業がどの程度の予習を求めているのか承知していない	286	23.3%	
b予習が求められていることは理解していたが、予習しなかった	429	35.0%	
cシラバスで求められた通りの予習を心がけた／行なった	512	41.7%	
Q13. 【4b】この授業が求めている復習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。	人数	割合	
aシラバス未読のため、この授業がどの程度の復習を求めているのか承知していない	273	22.2%	
b復習が求められていることは理解していたが、復習しなかった	345	28.1%	
cシラバスで求められた通りの復習を心がけた／行なった	609	49.6%	

「学生の行動目標・到達目標」の達成感		
Q14. 【5a】あなたは、この授業の「学生の行動目標・到達目標」をどの程度達成できたと思いますか。1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバス未読のため、この授業の「学生の行動目標・到達目標」を承知していない	235	19.2%
b.完全に達成できた	194	15.8%
c.ほぼ達成できた	766	62.4%
d.あまり達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	26	2.1%
e.全く達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	6	0.5%
Q15.《続き1》Q14.【5a】で「あまり達成できなかった」を選んだ場合の記述欄		
Q16.《続き2》Q14.【5a】で「全く達成できなかった」を選んだ場合の記述欄		

授業を通じた学生の成長		
Q17. 【5b】この授業を通じたあなた自身の成長について、あてはまるものを全て選んでください	人数	割合
a.この授業を通じて自身が成長できたとは感じない	130	7.1%
b.この授業で学んだことについて、もっと詳しく学びたいと思った	519	28.4%
c.この授業がきっかけになって自分で調べたり学んだりするようになった	372	20.3%
d.他の科目や分野にも興味や関心が出てきた	306	16.7%
e.もっと広く／深く学びたくなった	347	19.0%
f.深く／論理的に考察できるようになった	152	8.3%
g.その他(自由記述)	3	0.2%
Q18. 《続き》Q17.で「その他(自由記述)」を選んだ場合の記述欄		

明星大学のDPから見た 学生の 成長			
Q19. 【5c】この授業の「学生の行動目標・到達目標」とは直接関係がなくても、この授業を通じて間接的にあなた自身が成長したと感じることがあれば、あてはまるものを全てを選んでください。	人数	割合	
a特に自身が成長できたとは感じることはない	111	4.7%	
b新しい知識や技能を修得できた	629	26.6%	
c授業で得た知識や技能を実際に活用しようと思うようになった	320	13.6%	
d自分自身の視野が広がった	487	20.6%	
e自分の意見とは異なる意見にも耳を傾けられるようになった	175	7.4%	
f自分の考えを確かに持つことができるようになった	185	7.8%	
g社会に貢献している自分の将来像を思い描けるようになった	109	4.6%	
h他者との関わりにおいて自らを律することの重要性を学んだ	74	3.1%	
i授業で修得したことを社会で役立てられる自信がついた	124	5.3%	
j特別な技術や技能、資格などの基礎を身につけることができた	74	3.1%	
k社会や他者のために役立てられる資質を身につけることができた	73	3.1%	

教員への 助言			
Q20. 「この授業の教育目標を受講者が達成することを支援するために、担当教員がさらに努力すべき課題」があれば、助言をお願いします。(複数教員が担当する科目で個別に教員を指名する際は教員氏名をご入力ください)			

2023年度前期 学生による授業改善のためのアンケート集計結果(学部別)

集計	情報学部		
		受講人数	3669
		回答者数	1224
		回答率	33.4%

授業のシラバス 遵守

Q1. 【1a】実施された授業は、この科目のシラバス通りでしたか。次の選択肢から1つを選んでください。 aシラバス未読のため、判断できない	人数	割合
bシラバスと異なっていたが、その合理的な理由が教員から説明された	113	9.2%
cシラバス通りだった	71	5.8%
dほぼシラバス通りだった	734	60.0%
eシラバスとかなり異なっていた	281	23.0%
fシラバスと全く異なっていた	20	1.6%
	5	0.4%
Q2. 【1b】試験・レポート・小テスト・研究発表など成績評価の機会について、1つを選んでください。 a学期中に複数回設けられていた	人数	割合
b学期中に1回しか設けられていなかった	1151	94.0%
c全く設けられていなかった	39	3.2%
	34	2.8%
Q3. 【1c】成績評価の方法や基準は、この科目のシラバス通りでしたか。次の中から1つを選んでください。 aシラバスに記載された通りだった	人数	割合
bシラバスの記載と異なっていたが、教員から合理的な説明があった	1131	92.4%
cシラバスの記載と異なっていたが、それについて教員からの説明はなかった	75	6.1%
	18	1.5%

教員の 授業運営

Q4. 【2a】授業の開始時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。 a正確だった	人数	割合
bほぼ正確だった	950	77.6%
c不正確だった	247	20.2%
d全く不正確だった	16	1.3%
	11	0.9%
Q5. 【2b】授業終了時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。 a正確だった	人数	割合
bほぼ正確だった	839	68.5%
c不正確だった	318	26.0%
d全く不正確だった	56	4.6%
	11	0.9%
Q6. 【2c】授業中に学生が考察する・体験する機会について、1つを選んでください。 a機会が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	1160	94.8%
	64	5.2%
Q7. 【2d】授業中や授業外の時間に、学生が意見を書く・述べる機会について、1つを選んでください。 a機会が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	1141	93.2%
	83	6.8%
Q8. 【2e】授業中や授業外の時間に学生が質問する機会や手段について、1つを選んでください。 a機会や手段が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	1176	96.1%
	48	3.9%
Q9. 【2f】学生からの意見や質問があった場合の教員の対応について、1つを選んでください。 a教員は適切に対応した	人数	割合
b教員は対応しなかった	1166	95.3%
c教員は不適切な対応をとった	26	2.1%
	32	2.6%

教員の 授業技術

Q10. 【3a】実施された授業について、あてはまるものを全てを選んでください。 a授業科目が全般に順序立てて構成されていた	人数	割合
b各回の授業内容が整理されていた	829	35.8%
c授業の進め方に工夫がされていた	613	26.5%
d説明がわかりやすかった	388	16.8%
e例がわかりやすかった	277	12.0%
	209	9.0%

授業教材(板書／PPT・配付資料)

Q11. 【3b】授業で用いられた教材について、あてはまるものを全てを選んでください。 a画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立った	人数	割合
b画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立たなかった	950	58.2%
c教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立った	92	5.6%
d教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立たなかった	545	33.4%
	44	2.7%

学生の 自学自習

Q12. 【4a】この授業が求めている予習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業がどの程度の予習を求めているのか承知していない	人数	割合
b予習が求められていることは理解していたが、予習しなかった	229	18.7%
cシラバスで求められた通りの予習を心がけた／行なった	408	33.3%
	587	48.0%
Q13. 【4b】この授業が求めている復習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業がどの程度の復習を求めているのか承知していない	人数	割合
b復習が求められていることは理解していたが、復習しなかった	215	17.6%
cシラバスで求められた通りの復習を心がけた／行なった	357	29.2%
	652	53.3%

「学生の行動目標・到達目標」の達成感

Q14. 【5a】あなたは、この授業の「学生の行動目標・到達目標」をどの程度達成できたと思いますか。1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業の「学生の行動目標・到達目標」を承知していない	人数	割合
b完全に達成できた	177	14.5%
cほぼ達成できた	163	13.3%
dあまり達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	836	68.3%
e全く達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	46	3.8%
	2	0.2%

Q15.《続き1》Q14.【5a】で「あまり達成できなかった」を選んだ場合の記述欄
Q16.《続き2》Q14.【5a】で「全く達成できなかった」を選んだ場合の記述欄

授業を通じた 学生の 成長

Q17. 【5b】この授業を通じてあなた自身の成長について、あてはまるものを全てを選んでください aこの授業を通じて自身が成長できたとは感じない	人数	割合
bこの授業で学んだことについて、もっと詳しく学びたいと思った	124	6.2%
cこの授業がきっかけになって自分で調べたり学んだりするようになった	604	30.3%
d他の科目や分野にも興味や関心が出てきた	418	21.0%
eもっと広く／深く学びたくなった	304	15.3%
f深く／論理的に考察できるようになった	332	16.7%
gその他(自由記述)	208	10.2%
	6	0.3%

Q18.《続き》Q17.で「その他(自由記述)」を選んだ場合の記述欄

明星大学のDPから見た 学生の 成長

Q19. 【5c】この授業の「学生の行動目標・到達目標」とは直接関係がなくても、この授業を通じて間接的にあなた自身が成長したと感じることがあれば、あてはまるものを全てを選んでください。 a特に自身が成長できたとは感じることはない	人数	割合
b新しい知識や技能を修得できた	93	3.6%
c授業で得た知識や技能を実際に活用しようと思うようになった	770	29.9%
d自分自身の視野が広がった	376	14.6%
e自分の意見とは異なる意見にも耳を傾けられるようになった	504	19.5%
f自分の考えを確かに持つことができるようになった	192	7.4%
g社会に貢献している自分の将来像を思い描けるようになった	174	6.7%
h他者との関わりにおいて自らを律することの重要性を学んだ	94	3.6%
i授業で修得したことを社会で役立てられる自信がついた	108	4.2%
j特別な技術や技能、資格などの基礎を身につけることができた	112	4.3%
k社会や他者のために役立てられる資質を身につけることができた	112	4.3%
	43	1.7%

教員への 助言

Q20. 「この授業の教育目標を受講者が達成することを支援するために、担当教員がさらに努力すべき課題」があれば、助言をお願いします。(複数教員が担当する科目で個別に教員を指名する際は教員氏名をご入力ください)
--

2023年度前期 学生による授業改善のためのアンケート集計結果(学部別)

集計	教育学部		
		受講人数	11570
		回答者数	4621
		回答率	39.9%

授業のシラバス 遵守

Q1. 【1a】実施された授業は、この科目のシラバス通りでしたか。次の選択肢から1つを選んでください。 aシラバス未読のため、判断できない	人数	割合
bシラバスと異なっていたが、その合理的な理由が教員から説明された	651	14.1%
cシラバス通りだった	159	3.4%
dほぼシラバス通りだった	2865	62.0%
eシラバスとかなり異なっていた	861	18.6%
fシラバスと全く異なっていた	60	1.3%
	25	0.5%
Q2. 【1b】試験・レポート・小テスト・研究発表など成績評価の機会について、1つを選んでください。 a学期中に複数回設けられていた	人数	割合
b学期中に1回しか設けられていなかった	4292	92.9%
c全く設けられていなかった	248	5.4%
	81	1.8%
Q3. 【1c】成績評価の方法や基準は、この科目のシラバス通りでしたか。次の中から1つを選んでください。 aシラバスに記載された通りだった	人数	割合
bシラバスの記載と異なっていたが、教員から合理的な説明があった	4388	95.0%
cシラバスの記載と異なっていたが、それについて教員からの説明はなかった	162	3.5%
	71	1.5%

教員の 授業運営

Q4. 【2a】授業の開始時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。 a正確だった	人数	割合
bほぼ正確だった	3855	83.4%
c不正確だった	709	15.3%
d全く不正確だった	38	0.8%
	19	0.4%
Q5. 【2b】授業終了時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。 a正確だった	人数	割合
bほぼ正確だった	3448	74.6%
c不正確だった	1048	22.7%
d全く不正確だった	105	2.3%
	20	0.4%
Q6. 【2c】授業中に学生が考察する・体験する機会について、1つを選んでください。 a機会が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	4470	96.7%
	151	3.3%
Q7. 【2d】授業中や授業外の時間に、学生が意見を書く・述べる機会について、1つを選んでください。 a機会が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	4445	96.2%
	176	3.8%
Q8. 【2e】授業中や授業外の時間に学生が質問する機会や手段について、1つを選んでください。 a機会や手段が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	4461	96.5%
	160	3.5%
Q9. 【2f】学生からの意見や質問があった場合の教員の対応について、1つを選んでください。 a教員は適切に対応した	人数	割合
b教員は対応しなかった	4438	96.0%
c教員は不適切な対応をとった	65	1.4%
	118	2.6%

教員の 授業技術

Q10. 【3a】実施された授業について、あてはまるものを全てを選んでください。 a授業科目が全般に順序立てて構成されていた	人数	割合
b各回の授業内容が整理されていた	3241	30.6%
c授業の進め方に工夫がされていた	2348	22.1%
d説明がわかりやすかった	1829	17.2%
e例がわかりやすかった	1869	17.6%
	1319	12.4%

授業教材(板書／PPT・配付資料)

Q11. 【3b】授業で用いられた教材について、あてはまるものを全てを選んでください。 a画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立った	人数	割合
b画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立たなかった	3712	52.1%
c教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立った	294	4.1%
d教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立たなかった	2912	40.9%
	201	2.8%

学生の 自学自習

Q12. 【4a】この授業が求めている予習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業がどの程度の予習を求めているのか承知していない	人数	割合
b予習が求められていることは理解していたが、予習しなかった	1014	21.9%
cシラバスで求められた通りの予習を心がけた／行なった	1363	29.5%
	2244	48.6%
Q13. 【4b】この授業が求めている復習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業がどの程度の復習を求めているのか承知していない	人数	割合
b復習が求められていることは理解していたが、復習しなかった	991	21.4%
cシラバスで求められた通りの復習を心がけた／行なった	1064	23.0%
	2566	55.5%

「学生の行動目標・到達目標」の達成感

Q14. 【5a】あなたは、この授業の「学生の行動目標・到達目標」をどの程度達成できたと思いますか。1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業の「学生の行動目標・到達目標」を承知していない	人数	割合
b完全に達成できた	786	17.0%
cほぼ達成できた	817	17.7%
dあまり達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	2945	63.7%
e全く達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	57	1.2%
	16	0.3%

Q15.《続き1》Q14.【5a】で「あまり達成できなかった」を選んだ場合の記述欄
Q16.《続き2》Q14.【5a】で「全く達成できなかった」を選んだ場合の記述欄

授業を通じた 学生の 成長

Q17. 【5b】この授業を通じてあなた自身の成長について、あてはまるものを全てを選んでください aこの授業を通じて自身が成長できたとは感じない	人数	割合
bこの授業で学んだことについて、もっと詳しく学びたいと思った	367	3.8%
cこの授業がきっかけになって自分で調べたり学んだりするようになった	2826	29.6%
d他の科目や分野にも興味や関心が出てきた	1719	18.0%
eもっと広く／深く学びたくなった	1460	15.3%
f深く／論理的に考察できるようになった	2056	21.5%
gその他(自由記述)	1073	11.2%
	42	0.4%

Q18.《続き》Q17.で「その他(自由記述)」を選んだ場合の記述欄

明星大学のDPから見た 学生の 成長

Q19. 【5c】この授業の「学生の行動目標・到達目標」とは直接関係がなくても、この授業を通じて間接的にあなた自身が成長したと感じることがあれば、あてはまるものを全てを選んでください。 a特に自身が成長できたとは感じることはない	人数	割合
b新しい知識や技能を修得できた	267	1.8%
c授業で得た知識や技能を実際に活用しようと思うようになった	3272	22.5%
d自分自身の視野が広がった	2000	13.8%
e自分の意見とは異なる意見にも耳を傾けられるようになった	2519	17.3%
f自分の考えを確かに持つことができるようになった	1304	9.0%
g社会に貢献している自分の将来像を思い描けるようになった	1312	9.0%
h他者との関わりにおいて自らを律することの重要性を学んだ	783	5.4%
i授業で修得したことを社会で役立てられる自信がついた	736	5.1%
j特別な技術や技能、資格などの基礎を身につけることができた	897	6.2%
k社会や他者のために役立てられる資質を身につけることができた	772	5.3%
	667	4.6%

教員への 助言

Q20. 「この授業の教育目標を受講者が達成することを支援するために、担当教員がさらに努力すべき課題」があれば、助言をお願いします。(複数教員が担当する科目で個別に教員を指名する際は教員氏名をご入力ください)
--

2023年度前期 学生による授業改善のためのアンケート集計結果(学部別)

集計	経営学部	受講人数	4849
		回答者数	2731
		回答率	56.3%

授業のシラバス 遵守

Q1. 【1a】実施された授業は、この科目のシラバス通りでしたか。次の選択肢から1つを選んでください。 aシラバス未読のため、判断できない	人数	割合
bシラバスと異なっていたが、その合理的な理由が教員から説明された	271	9.9%
cシラバス通りだった	88	3.2%
dほぼシラバス通りだった	1964	71.9%
eシラバスとかなり異なっていた	381	14.0%
fシラバスと全く異なっていた	16	0.6%
	11	0.4%
Q2. 【1b】試験・レポート・小テスト・研究発表など成績評価の機会について、1つを選んでください。 a学期中に複数回設けられていた	人数	割合
b学期中に1回しか設けられていなかった	2584	94.6%
c全く設けられていなかった	111	4.1%
	36	1.3%
Q3. 【1c】成績評価の方法や基準は、この科目のシラバス通りでしたか。次の中から1つを選んでください。 aシラバスに記載された通りだった	人数	割合
bシラバスの記載と異なっていたが、教員から合理的な説明があった	2559	93.7%
cシラバスの記載と異なっていたが、それについて教員からの説明はなかった	139	5.1%
	33	1.2%

教員の 授業運営

Q4. 【2a】授業の開始時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。 a正確だった	人数	割合
bほぼ正確だった	2376	87.0%
c不正確だった	323	11.8%
d全く不正確だった	23	0.8%
	9	0.3%
Q5. 【2b】授業終了時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。 a正確だった	人数	割合
bほぼ正確だった	2072	75.9%
c不正確だった	591	21.6%
d全く不正確だった	53	1.9%
	15	0.5%
Q6. 【2c】授業中に学生が考察する・体験する機会について、1つを選んでください。 a機会が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	2613	95.7%
	118	4.3%
Q7. 【2d】授業中や授業外の時間に、学生が意見を書く・述べる機会について、1つを選んでください。 a機会が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	2607	95.5%
	124	4.5%
Q8. 【2e】授業中や授業外の時間に学生が質問する機会や手段について、1つを選んでください。 a機会や手段が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	2627	96.2%
	104	3.8%
Q9. 【2f】学生からの意見や質問があった場合の教員の対応について、1つを選んでください。 a教員は適切に対応した	人数	割合
b教員は対応しなかった	2631	96.3%
c教員は不適切な対応をとった	64	2.3%
	36	1.3%

教員の 授業技術

Q10. 【3a】実施された授業について、あてはまるものを全てを選んでください。 a授業科目が全般に順序立てて構成されていた	人数	割合
b各回の授業内容が整理されていた	2075	39.5%
c授業の進め方に工夫がされていた	1065	20.3%
d説明がわかりやすかった	797	15.2%
e例がわかりやすかった	769	14.6%
	544	10.4%

授業教材(板書／PPT・配付資料)

Q11. 【3b】授業で用いられた教材について、あてはまるものを全てを選んでください。 a画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立った	人数	割合
b画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立たなかった	2404	64.9%
c教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立った	234	6.3%
d教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立たなかった	992	26.8%
	73	2.0%

学生の 自学自習

Q12. 【4a】この授業が求めている予習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業がどの程度の予習を求めているのか承知していない	人数	割合
b予習が求められていることは理解していたが、予習しなかった	585	21.4%
cシラバスで求められた通りの予習を心がけた／行なった	915	33.5%
	1231	45.1%
Q13. 【4b】この授業が求めている復習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業がどの程度の復習を求めているのか承知していない	人数	割合
b復習が求められていることは理解していたが、復習しなかった	560	20.5%
cシラバスで求められた通りの復習を心がけた／行なった	793	29.0%
	1378	50.5%

「学生の行動目標・到達目標」の達成感

Q14. 【5a】あなたは、この授業の「学生の行動目標・到達目標」をどの程度達成できたと思いますか。1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業の「学生の行動目標・到達目標」を承知していない	人数	割合
b完全に達成できた	444	16.3%
cほぼ達成できた	483	17.7%
dあまり達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	1761	64.5%
e全く達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	33	1.2%
	10	0.4%
Q15.《続き1》Q14.【5a】で「あまり達成できなかった」を選んだ場合の記述欄		
Q16.《続き2》Q14.【5a】で「全く達成できなかった」を選んだ場合の記述欄		

授業を通じた 学生の 成長

Q17. 【5b】この授業を通じてあなた自身の成長について、あてはまるものを全てを選んでください aこの授業を通じて自身が成長できたとは感じない	人数	割合
bこの授業で学んだことについて、もっと詳しく学びたいと思った	265	5.9%
cこの授業がきっかけになって自分で調べたり学んだりするようになった	1467	32.7%
d他の科目や分野にも興味や関心が出てきた	827	18.4%
eもっと広く／深く学びたくなった	678	15.1%
f深く／論理的に考察できるようになった	860	19.2%
gその他(自由記述)	384	8.6%
	8	0.2%

Q18.《続き》Q17.で「その他(自由記述)」を選んだ場合の記述欄

明星大学のDPから見た 学生の 成長

Q19. 【5c】この授業の「学生の行動目標・到達目標」とは直接関係がなくても、この授業を通じて間接的にあなた自身が成長したと感じることがあれば、あてはまるものを全てを選んでください。 a特に自身が成長できたとは感じることはない	人数	割合
b新しい知識や技能を修得できた	215	3.6%
c授業で得た知識や技能を実際に活用しようと思うようになった	1763	29.1%
d自分自身の視野が広がった	802	13.2%
e自分の意見とは異なる意見にも耳を傾けられるようになった	1123	18.5%
f自分の考えを確かに持つことができるようになった	437	7.2%
g社会に貢献している自分の将来像を思い描けるようになった	444	7.3%
h他者との関わりにおいて自らを律することの重要性を学んだ	289	4.8%
i授業で修得したことを社会で役立てられる自信がついた	226	3.7%
j特別な技術や技能、資格などの基礎を身につけることができた	357	5.9%
k社会や他者のために役立てられる資質を身につけることができた	197	3.3%
	203	3.4%

教員への 助言

Q20. 「この授業の教育目標を受講者が達成することを支援するために、担当教員がさらに努力すべき課題」があれば、助言をお願いします。(複数教員が担当する科目で個別に教員を指名する際は教員氏名をご入力ください)		
--	--	--

2023年度前期 学生による授業改善のためのアンケート集計結果(学部別)

集計

デザイン学部

受講人数

2646

回答者数

1692

回答率

63.9%

授業のシラバス 遵守

Q1. 【1a】実施された授業は、この科目のシラバス通りでしたか。次の選択肢から1つを選んでください。

aシラバス未読のため、判断できない

245

14.5%

bシラバスと異なっていたが、その合理的な理由が教員から説明された

48

2.8%

cシラバス通りだった

1126

66.5%

dほぼシラバス通りだった

269

15.9%

eシラバスとかなり異なっていた

3

0.2%

fシラバスと全く異なっていた

1

0.1%

Q2. 【1b】試験・レポート・小テスト・研究発表など成績評価の機会について、1つを選んでください。

a学期中に複数回設けられていた

1604

94.8%

b学期中に1回しか設けられていなかった

54

3.2%

c全く設けられていなかった

34

2.0%

Q3. 【1c】成績評価の方法や基準は、この科目のシラバス通りでしたか。次の中から1つを選んでください。

aシラバスに記載された通りだった

1625

96.0%

bシラバスの記載と異なっていたが、教員から合理的な説明があった

61

3.6%

cシラバスの記載と異なっていたが、それについて教員からの説明はなかった

6

0.4%

教員の 授業運営

Q4. 【2a】授業の開始時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。

a正確だった

1345

79.5%

bほぼ正確だった

339

20.0%

c不正確だった

7

0.4%

d全く不正確だった

1

0.1%

Q5. 【2b】授業終了時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。

a正確だった

1197

70.7%

bほぼ正確だった

452

26.7%

c不正確だった

41

2.4%

d全く不正確だった

2

0.1%

Q6. 【2c】授業中に学生が考察する・体験する機会について、1つを選んでください。

a機会が設けられていた

1676

99.1%

b全く設けられていなかった

16

0.9%

Q7. 【2d】授業中や授業外の時間に、学生が意見を書く・述べる機会について、1つを選んでください。

a機会が設けられていた

1636

96.7%

b全く設けられていなかった

56

3.3%

Q8. 【2e】授業中や授業外の時間に学生が質問する機会や手段について、1つを選んでください。

a機会や手段が設けられていた

1663

98.3%

b全く設けられていなかった

29

1.7%

Q9. 【2f】学生からの意見や質問があった場合の教員の対応について、1つを選んでください。

a教員は適切に対応した

1654

97.8%

b教員は対応しなかった

23

1.4%

c教員は不適切な対応をとった

15

0.9%

教員の 授業技術

Q10. 【3a】実施された授業について、あてはまるものを全てを選んでください。

a授業科目が全般に順序立てて構成されていた

1320

36.1%

b各回の授業内容が整理されていた

820

22.4%

c授業の進め方に工夫がされていた

597

16.3%

d説明がわかりやすかった

563

15.4%

e例がわかりやすかった

359

9.8%

授業教材(板書／PPT・配付資料)

Q11. 【3b】授業で用いられた教材について、あてはまるものを全てを選んでください。

a画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立った

1558

63.5%

b画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立たなかった

93

3.8%

c教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立った

769

31.3%

d教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立たなかった

34

1.4%

学生の 自学自習

Q12. 【4a】この授業が求めている予習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。

aシラバス未読のため、この授業がどの程度の予習を求めているのか承知していない

408

24.1%

b予習が求められていることは理解していたが、予習しなかった

431

25.5%

cシラバスで求められた通りの予習を心がけた／行なった

853

50.4%

Q13. 【4b】この授業が求めている復習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。

aシラバス未読のため、この授業がどの程度の復習を求めているのか承知していない

405

23.9%

b復習が求められていることは理解していたが、復習しなかった

362

21.4%

cシラバスで求められた通りの復習を心がけた／行なった

925

54.7%

「学生の行動目標・到達目標」の達成感

Q14. 【5a】あなたは、この授業の「学生の行動目標・到達目標」をどの程度達成できたと思いますか。1つを選んでください。

aシラバス未読のため、この授業の「学生の行動目標・到達目標」を承知していない

313

18.5%

b完全に達成できた

285

16.8%

cほぼ達成できた

1069

63.2%

dあまり達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。

23

1.4%

e全く達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。

2

0.1%

Q15.《続き1》Q14.【5a】で「あまり達成できなかった」を選んだ場合の記述欄

Q16.《続き2》Q14.【5a】で「全く達成できなかった」を選んだ場合の記述欄

授業を通じた 学生の 成長

Q17. 【5b】この授業を通じてあなた自身の成長について、あてはまるものを全てを選んでください

aこの授業を通じて自身が成長できたとは感じない

135

4.2%

bこの授業で学んだことについて、もっと詳しく学びたいと思った

875

27.4%

cこの授業がきっかけになって自分で調べたり学んだりするようになった

572

17.9%

d他の科目や分野にも興味や関心が出てきた

584

18.3%

eもっと広く／深く学びたくなった

658

20.6%

f深く／論理的に考察できるようになった

357

11.2%

gその他(自由記述)

13

0.4%

Q18.《続き》Q17.で「その他(自由記述)」を選んだ場合の記述欄

明星大学のDPから見た 学生の 成長

Q19. 【5c】この授業の「学生の行動目標・到達目標」とは直接関係がなくても、この授業を通じて間接的にあなた自身が成長したと感じることがあれば、あてはまるものを全てを選んでください。

a特に自身が成長できたとは感じることはない

93

1.9%

b新しい知識や技能を修得できた

1167

24.3%

c授業で得た知識や技能を実際に活用しようと思うようになった

666

13.9%

d自分自身の視野が広がった

929

19.3%

e自分の意見とは異なる意見にも耳を傾けられるようになった

430

9.0%

f自分の考えを確かに持つことができるようになった

398

8.3%

g社会に貢献している自分の将来像を思い描けるようになった

212

4.4%

h他者との関わりにおいて自らを律することの重要性を学んだ

230

4.8%

i授業で修得したことを社会で役立てられる自信がついた

253

5.3%

j特別な技術や技能、資格などの基礎を身につけることができた

256

5.3%

k社会や他者のために役立てられる資質を身につけることができた

168

3.5%

教員への 助言

Q20.「この授業の教育目標を受講者が達成することを支援するために、担当教員がさらに努力すべき課題」があれば、助言をお願いします。(複数教員が担当する科目で個別に教員を指名する際は教員氏名をご入力ください)

15

2023年度前期 学生による授業改善のためのアンケート集計結果(学部別)

集計	心理学部	受講人数	2852
		回答者数	1186
		回答率	41.6%

授業のシラバス 遵守

Q1. 【1a】実施された授業は、この科目のシラバス通りでしたか。次の選択肢から1つを選んでください。 aシラバス未読のため、判断できない	人数	割合
bシラバスと異なっていたが、その合理的な理由が教員から説明された	58	4.9%
cシラバス通りだった	24	2.0%
dほぼシラバス通りだった	865	72.9%
eシラバスとかなり異なっていた	233	19.6%
fシラバスと全く異なっていた	5	0.4%
	1	0.1%
Q2. 【1b】試験・レポート・小テスト・研究発表など成績評価の機会について、1つを選んでください。 a学期中に複数回設けられていた	人数	割合
b学期中に1回しか設けられていなかった	1098	92.6%
c全く設けられていなかった	78	6.6%
	10	0.8%
Q3. 【1c】成績評価の方法や基準は、この科目のシラバス通りでしたか。次の中から1つを選んでください。 aシラバスに記載された通りだった	人数	割合
bシラバスの記載と異なっていたが、教員から合理的な説明があった	1156	97.5%
cシラバスの記載と異なっていたが、それについて教員からの説明はなかった	28	2.4%
	2	0.2%

教員の 授業運営

Q4. 【2a】授業の開始時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。 a正確だった	人数	割合
bほぼ正確だった	1040	87.7%
c不正確だった	133	11.2%
d全く不正確だった	10	0.8%
	3	0.3%
Q5. 【2b】授業終了時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。 a正確だった	人数	割合
bほぼ正確だった	833	70.2%
c不正確だった	320	27.0%
d全く不正確だった	29	2.4%
	4	0.3%
Q6. 【2c】授業中に学生が考察する・体験する機会について、1つを選んでください。 a機会が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	1132	95.4%
	54	4.6%
Q7. 【2d】授業中や授業外の時間に、学生が意見を書く・述べる機会について、1つを選んでください。 a機会が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	1128	95.1%
	58	4.9%
Q8. 【2e】授業中や授業外の時間に学生が質問する機会や手段について、1つを選んでください。 a機会や手段が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	1174	99.0%
	12	1.0%
Q9. 【2f】学生からの意見や質問があった場合の教員の対応について、1つを選んでください。 a教員は適切に対応した	人数	割合
b教員は対応しなかった	1171	98.7%
c教員は不適切な対応をとった	9	0.8%
	6	0.5%

教員の 授業技術

Q10. 【3a】実施された授業について、あてはまるものを全てを選んでください。 a授業科目が全般に順序立てて構成されていた	人数	割合
b各回の授業内容が整理されていた	893	32.5%
c授業の進め方に工夫がされていた	609	22.2%
d説明がわかりやすかった	421	15.3%
e例がわかりやすかった	496	18.0%
	330	12.0%

授業教材(板書／PPT・配付資料)

Q11. 【3b】授業で用いられた教材について、あてはまるものを全てを選んでください。 a画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立った	人数	割合
b画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立たなかった	1087	58.2%
c教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立った	42	2.2%
d教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立たなかった	718	38.4%
	22	1.2%

学生の 自学自習

Q12. 【4a】この授業が求めている予習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業がどの程度の予習を求めているのか承知していない	人数	割合
b予習が求められていることは理解していたが、予習しなかった	155	13.1%
cシラバスで求められた通りの予習を心がけた／行なった	518	43.7%
	513	43.3%
Q13. 【4b】この授業が求めている復習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業がどの程度の復習を求めているのか承知していない	人数	割合
b復習が求められていることは理解していたが、復習しなかった	131	11.0%
cシラバスで求められた通りの復習を心がけた／行なった	403	34.0%
	652	55.0%

「学生の行動目標・到達目標」の達成感

Q14. 【5a】あなたは、この授業の「学生の行動目標・到達目標」をどの程度達成できたと思いますか。1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業の「学生の行動目標・到達目標」を承知していない	人数	割合
b完全に達成できた	96	8.1%
cほぼ達成できた	112	9.4%
dあまり達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	959	80.9%
e全く達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	16	1.3%
	3	0.3%
Q15.《続き1》Q14.【5a】で「あまり達成できなかった」を選んだ場合の記述欄		
Q16.《続き2》Q14.【5a】で「全く達成できなかった」を選んだ場合の記述欄		

授業を通じた 学生の 成長

Q17. 【5b】この授業を通じてあなた自身の成長について、あてはまるものを全てを選んでください aこの授業を通じて自身が成長できたとは感じない	人数	割合
bこの授業で学んだことについて、もっと詳しく学びたいと思った	69	2.9%
cこの授業がきっかけになって自分で調べたり学んだりするようになった	718	30.6%
d他の科目や分野にも興味や関心が出てきた	435	18.5%
eもっと広く／深く学びたくなった	348	14.8%
f深く／論理的に考察できるようになった	513	21.9%
gその他(自由記述)	261	11.1%
	2	0.1%
Q18.《続き》Q17.で「その他(自由記述)」を選んだ場合の記述欄		

明星大学のDPから見た 学生の 成長

Q19. 【5c】この授業の「学生の行動目標・到達目標」とは直接関係がなくても、この授業を通じて間接的にあなた自身が成長したと感じることがあれば、あてはまるものを全てを選んでください。 a特に自身が成長できたとは感じることはない	人数	割合
b新しい知識や技能を修得できた	43	1.4%
c授業で得た知識や技能を実際に活用しようと思うようになった	901	29.6%
d自分自身の視野が広がった	422	13.9%
e自分の意見とは異なる意見にも耳を傾けられるようになった	612	20.1%
f自分の考えを確かに持つことができるようになった	243	8.0%
g社会に貢献している自分の将来像を思い描けるようになった	225	7.4%
h他者との関わりにおいて自らを律することの重要性を学んだ	100	3.3%
i授業で修得したことを社会で役立てられる自信がついた	105	3.5%
j特別な技術や技能、資格などの基礎を身につけることができた	146	4.8%
k社会や他者のために役立てられる資質を身につけることができた	138	4.5%
	108	3.5%

教員への 助言

Q20. 「この授業の教育目標を受講者が達成することを支援するために、担当教員がさらに努力すべき課題」があれば、助言をお願いします。(複数教員が担当する科目で個別に教員を指名する際は教員氏名をご入力ください)		
--	--	--

2023年度前期 学生による授業改善のためのアンケート集計結果(学部別)

集計	建築学部		
		受講人数	3362
		回答者数	1584
		回答率	47.1%

授業のシラバス 遵守			
Q1. 【1a】実施された授業は、この科目のシラバス通りでしたか。次の選択肢から1つを選んでください。	人数	割合	
aシラバス未読のため、判断できない	259	16.4%	
bシラバスと異なっていたが、その合理的な理由が教員から説明された	45	2.8%	
cシラバス通りだった	1050	66.3%	
dほぼシラバス通りだった	225	14.2%	
eシラバスとかなり異なっていた	5	0.3%	
fシラバスと全く異なっていた	0	0.0%	
Q2. 【1b】試験・レポート・小テスト・研究発表など成績評価の機会について、1つを選んでください。	人数	割合	
a学期中に複数回設けられていた	1484	93.7%	
b学期中に1回しか設けられていなかった	90	5.7%	
c全く設けられていなかった	10	0.6%	
Q3. 【1c】成績評価の方法や基準は、この科目のシラバス通りでしたか。次の中から1つを選んでください。	人数	割合	
aシラバスに記載された通りだった	1485	93.8%	
bシラバスの記載と異なっていたが、教員から合理的な説明があった	81	5.1%	
cシラバスの記載と異なっていたが、それについて教員からの説明はなかった	18	1.1%	

教員の 授業運営			
Q4. 【2a】授業の開始時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。	人数	割合	
a正確だった	1330	84.0%	
bほぼ正確だった	243	15.3%	
c不正確だった	8	0.5%	
d全く不正確だった	3	0.2%	
Q5. 【2b】授業終了時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。	人数	割合	
a正確だった	1119	70.6%	
bほぼ正確だった	409	25.8%	
c不正確だった	42	2.7%	
d全く不正確だった	14	0.9%	
Q6. 【2c】授業中に学生が考察する・体験する機会について、1つを選んでください。	人数	割合	
a機会が設けられていた	1482	93.6%	
b全く設けられていなかった	102	6.4%	
Q7. 【2d】授業中や授業外の時間に、学生が意見を書く・述べる機会について、1つを選んでください。	人数	割合	
a機会が設けられていた	1466	92.6%	
b全く設けられていなかった	118	7.4%	
Q8. 【2e】授業中や授業外の時間に学生が質問する機会や手段について、1つを選んでください。	人数	割合	
a機会や手段が設けられていた	1527	96.4%	
b全く設けられていなかった	57	3.6%	
Q9. 【2f】学生からの意見や質問があった場合の教員の対応について、1つを選んでください。	人数	割合	
a教員は適切に対応した	1556	98.2%	
b教員は対応しなかった	19	1.2%	
c教員は不適切な対応をとった	9	0.6%	

教員の 授業技術			
Q10. 【3a】実施された授業について、あてはまるものを全てを選んでください。	人数	割合	
a授業科目が全般に順序立てて構成されていた	1128	36.7%	
b各回の授業内容が整理されていた	686	22.3%	
c授業の進め方に工夫がされていた	486	15.8%	
d説明がわかりやすかった	471	15.3%	
e例がわかりやすかった	306	9.9%	

授業教材（板書／PPT・配付資料）			
Q11. 【3b】授業で用いられた教材について、あてはまるものを全てを選んでください。	人数	割合	
a画像・文字映写（パワーポイントなど）や板書は、授業の理解に役立った	1442	68.1%	
b画像・文字映写（パワーポイントなど）や板書は、授業の理解に役立たなかった	72	3.4%	
c教材（教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど）は、授業の理解に役立った	576	27.2%	
d教材（教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど）は、授業の理解に役立たなかった	28	1.3%	

学生の 自学自習			
Q12. 【4a】この授業が求めている予習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。	人数	割合	
aシラバス未読のため、この授業がどの程度の予習を求めているのか承知していない	429	27.1%	
b予習が求められていることは理解していたが、予習しなかった	456	28.8%	
cシラバスで求められた通りの予習を心がけた／行なった	699	44.1%	
Q13. 【4b】この授業が求めている復習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。	人数	割合	
aシラバス未読のため、この授業がどの程度の復習を求めているのか承知していない	424	26.8%	
b復習が求められていることは理解していたが、復習しなかった	340	21.5%	
cシラバスで求められた通りの復習を心がけた／行なった	820	51.8%	

「学生の行動目標・到達目標」の達成感		
Q14. 【5a】あなたは、この授業の「学生の行動目標・到達目標」をどの程度達成できたと思いますか。1つを選んでください。	人数	割合
a.シラバス未読のため、この授業の「学生の行動目標・到達目標」を承知していない	330	20.8%
b.完全に達成できた	249	15.7%
c.ほぼ達成できた	978	61.7%
d.あまり達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	25	1.6%
e.全く達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	2	0.1%
Q15.《続き1》Q14.【5a】で「あまり達成できなかった」を選んだ場合の記述欄		
Q16.《続き2》Q14.【5a】で「全く達成できなかった」を選んだ場合の記述欄		

授業を通じた学生の成長

Q17. 【5b】この授業を通じたあなた自身の成長について、あてはまるものを全て選んでください	人数	割合
a.この授業を通じて自身が成長できたとは感じない	164	6.0%
b.この授業で学んだことについて、もっと詳しく学びたいと思った	903	32.9%
c.この授業がきっかけになって自分で調べたり学んだりするようになった	540	19.7%
d.他の科目や分野にも興味や関心が出てきた	400	14.6%
e.もっと広く／深く学びたくなった	538	19.6%
f.深く／論理的に考察できるようになった	186	6.8%
g.その他(自由記述)	14	0.5%

Q18. 《続き》Q17.で「その他(自由記述)」を選んだ場合の記述欄

明星大学のDPから見た 学生の 成長			
Q19. 【5c】この授業の「学生の行動目標・到達目標」とは直接関係がなくても、この授業を通じて間接的にあなた自身が成長したと感じることがあれば、あてはまるものを全てを選んでください。	人数	割合	
a特に自身が成長できたとは感じることはない	116	3.4%	
b新しい知識や技能を修得できた	1038	30.5%	
c授業で得た知識や技能を実際に活用しようと思うようになった	541	15.9%	
d自分自身の視野が広がった	685	20.1%	
e自分の意見とは異なる意見にも耳を傾けられるようになった	206	6.1%	
f自分の考えを確かに持つことができるようになった	229	6.7%	
g社会に貢献している自分の将来像を思い描けるようになった	118	3.5%	
h他者との関わりにおいて自らを律することの重要性を学んだ	101	3.0%	
i授業で修得したことを社会で役立てられる自信がついた	143	4.2%	
j特別な技術や技能、資格などの基礎を身につけることができた	156	4.6%	
k社会や他者のために役立てられる資質を身につけることができた	68	2.0%	

教員への 助言			
Q20. 「この授業の教育目標を受講者が達成することを支援するために、担当教員がさらに努力すべき課題」があれば、助言をお願いします。(複数教員が担当する科目で個別に教員を指名する際は教員氏名をご入力ください)			

2023年度前期 学生による授業改善のためのアンケート集計結果(学部別)

集計	データサイエンス学環	受講人数	175
		回答者数	103
		回答率	58.9%

授業のシラバス 遵守

Q1. 【1a】実施された授業は、この科目のシラバス通りでしたか。次の選択肢から1つを選んでください。 aシラバス未読のため、判断できない	人数	割合
bシラバスと異なっていたが、その合理的な理由が教員から説明された	18	17.5%
cシラバス通りだった	5	4.9%
dほぼシラバス通りだった	31	30.1%
eシラバスとかなり異なっていた	45	43.7%
fシラバスと全く異なっていた	4	3.9%
	0	0.0%
Q2. 【1b】試験・レポート・小テスト・研究発表など成績評価の機会について、1つを選んでください。 a学期中に複数回設けられていた	人数	割合
b学期中に1回しか設けられていなかった	91	88.3%
c全く設けられていなかった	11	10.7%
	1	1.0%
Q3. 【1c】成績評価の方法や基準は、この科目のシラバス通りでしたか。次の中から1つを選んでください。 aシラバスに記載された通りだった	人数	割合
bシラバスの記載と異なっていたが、教員から合理的な説明があった	102	99.0%
cシラバスの記載と異なっていたが、それについて教員からの説明はなかった	1	1.0%
	0	0.0%

教員の 授業運営

Q4. 【2a】授業の開始時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。 a正確だった	人数	割合
bほぼ正確だった	65	63.1%
c不正確だった	36	35.0%
d全く不正確だった	2	1.9%
	0	0.0%
Q5. 【2b】授業終了時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。 a正確だった	人数	割合
bほぼ正確だった	63	61.2%
c不正確だった	39	37.9%
d全く不正確だった	1	1.0%
	0	0.0%
Q6. 【2c】授業中に学生が考察する・体験する機会について、1つを選んでください。 a機会が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	84	81.6%
	19	18.4%
Q7. 【2d】授業中や授業外の時間に、学生が意見を書く・述べる機会について、1つを選んでください。 a機会が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	87	84.5%
	16	15.5%
Q8. 【2e】授業中や授業外の時間に学生が質問する機会や手段について、1つを選んでください。 a機会や手段が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	99	96.1%
	4	3.9%
Q9. 【2f】学生からの意見や質問があった場合の教員の対応について、1つを選んでください。 a教員は適切に対応した	人数	割合
b教員は対応しなかった	101	98.1%
c教員は不適切な対応をとった	2	1.9%
	0	0.0%

教員の 授業技術

Q10. 【3a】実施された授業について、あてはまるものを全てを選んでください。 a授業科目が全般に順序立てて構成されていた	人数	割合
b各回の授業内容が整理されていた	57	43.2%
c授業の進め方に工夫がされていた	32	24.2%
d説明がわかりやすかった	18	13.6%
e例がわかりやすかった	13	9.8%
	12	9.1%

授業教材(板書／PPT・配付資料)

Q11. 【3b】授業で用いられた教材について、あてはまるものを全てを選んでください。 a画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立った	人数	割合
b画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立たなかった	70	55.6%
c教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立った	9	7.1%
d教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立たなかった	39	31.0%
	8	6.3%

学生の 自学自習

Q12. 【4a】この授業が求めている予習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業がどの程度の予習を求めているのか承知していない	人数	割合
b予習が求められていることは理解していたが、予習しなかった	18	17.5%
cシラバスで求められた通りの予習を心がけた／行なった	49	47.6%
	36	35.0%
Q13. 【4b】この授業が求めている復習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業がどの程度の復習を求めているのか承知していない	人数	割合
b復習が求められていることは理解していたが、復習しなかった	17	16.5%
cシラバスで求められた通りの復習を心がけた／行なった	39	37.9%
	47	45.6%

「学生の行動目標・到達目標」の達成感

Q14. 【5a】あなたは、この授業の「学生の行動目標・到達目標」をどの程度達成できたと思いますか。1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業の「学生の行動目標・到達目標」を承知していない	人数	割合
b完全に達成できた	18	17.5%
cほぼ達成できた	4	3.9%
dあまり達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	64	62.1%
e全く達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	14	13.6%
	3	2.9%

Q15.《続き1》Q14.【5a】で「あまり達成できなかった」を選んだ場合の記述欄
Q16.《続き2》Q14.【5a】で「全く達成できなかった」を選んだ場合の記述欄

授業を通じた 学生の 成長

Q17. 【5b】この授業を通じてあなた自身の成長について、あてはまるものを全てを選んでください aこの授業を通じて自身が成長できたとは感じない	人数	割合
bこの授業で学んだことについて、もっと詳しく学びたいと思った	15	10.3%
cこの授業がきっかけになって自分で調べたり学んだりするようになった	47	32.2%
d他の科目や分野にも興味や関心が出てきた	28	19.2%
eもっと広く／深く学びたくなった	12	8.2%
f深く／論理的に考察できるようになった	28	19.2%
gその他(自由記述)	14	9.6%
	2	1.4%

Q18.《続き》Q17.で「その他(自由記述)」を選んだ場合の記述欄

明星大学のDPから見た 学生の 成長

Q19. 【5c】この授業の「学生の行動目標・到達目標」とは直接関係がなくても、この授業を通じて間接的にあなた自身が成長したと感じることがあれば、あてはまるものを全てを選んでください。 a特に自身が成長できたとは感じることはない	人数	割合
b新しい知識や技能を修得できた	14	8.4%
c授業で得た知識や技能を実際に活用しようと思うようになった	65	39.2%
d自分自身の視野が広がった	20	12.0%
e自分の意見とは異なる意見にも耳を傾けられるようになった	32	19.3%
f自分の考えを確かに持つことができるようになった	13	7.8%
g社会に貢献している自分の将来像を思い描けるようになった	10	6.0%
h他者との関わりにおいて自らを律することの重要性を学んだ	2	1.2%
i授業で修得したことを社会で役立てられる自信がついた	0	0.0%
j特別な技術や技能、資格などの基礎を身につけることができた	3	1.8%
k社会や他者のために役立てられる資質を身につけることができた	7	4.2%
	0	0.0%

教員への 助言

Q20. 「この授業の教育目標を受講者が達成することを支援するために、担当教員がさらに努力すべき課題」があれば、助言をお願いします。(複数教員が担当する科目で個別に教員を指名する際は教員氏名をご入力ください)
--

2023 年度 後期 集計結果

2023年度後期 学生による授業改善のためのアンケート集計結果(全体)

集計	全体		
		受講人数	73224
		回答者数	21745
		回答率	29.7%

授業のシラバス 遵守		
Q1. 【1a】実施された授業は、この科目のシラバス通りでしたか。次の選択肢から1つを選んでください。	人数	割合
aシラバス未読のため、判断できない	2625	12.1%
bシラバスと異なっていたが、その合理的な理由が教員から説明された	970	4.5%
cシラバス通りだった	14088	64.8%
dほぼシラバス通りだった	3706	17.0%
eシラバスとかなり異なっていた	259	1.2%
fシラバスと全く異なっていた	97	0.4%

Q2. 【1b】試験・レポート・小テスト・研究発表など成績評価の機会について、1つを選んでください。	人数	割合
a学期中に複数回設けられていた	20524	94.4%
b学期中に1回しか設けられていなかった	931	4.3%
c全く設けられていなかった	290	1.3%

Q3. 【1c】成績評価の方法や基準は、この科目のシラバス通りでしたか。次の中から1つを選んでください。	人数	割合
aシラバスに記載された通りだった	20449	94.0%
bシラバスの記載と異なっていたが、教員から合理的な説明があった	1004	4.6%
cシラバスの記載と異なっていたが、それについて教員からの説明はなかった	292	1.3%

教員の 授業運営		
Q4. 【2a】授業の開始時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。	人数	割合
a正確だった	17997	82.8%
bほぼ正確だった	3439	15.8%
c不正確だった	229	1.1%
d全く不正確だった	80	0.4%

Q5. 【2b】授業終了時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。	人数	割合
a正確だった	16560	76.2%
bほぼ正確だった	4640	21.3%
c不正確だった	427	2.0%
d全く不正確だった	118	0.5%

Q6. 【2c】授業中に学生が考察する・体験する機会について、1つを選んでください。	人数	割合
a機会が設けられていた	20818	95.7%
b全く設けられていなかった	927	4.3%

Q7. 【2d】授業中や授業外の時間に、学生が意見を書く・述べる機会について、1つを選んでください。	人数	割合
a機会が設けられていた	20687	95.1%
b全く設けられていなかった	1058	4.9%

Q8. 【2e】授業中や授業外の時間に学生が質問する機会や手段について、1つを選んでください。	人数	割合
a機会や手段が設けられていた	21122	97.1%
b全く設けられていなかった	623	2.9%

Q9. 【2f】学生からの意見や質問があった場合の教員の対応について、1つを選んでください。	人数	割合
a教員は適切に対応した	21090	97.0%
b教員は対応しなかった	381	1.8%
c教員は不適切な対応をとった	274	1.3%

教員の 授業技術		
Q10. 【3a】実施された授業について、あてはまるものを全てを選んでください。	人数	割合
a授業科目が全般に順序立てて構成されていた	15206	35.8%
b各回の授業内容が整理されていた	9460	22.2%
c授業の進め方に工夫がされていた	7070	16.6%
d説明がわかりやすかった	6734	15.8%
e例がわかりやすかった	4056	9.5%

授業教材（板書／PPT・配付資料）		
Q11. 【3b】授業で用いられた教材について、あてはまるものを全てを選んでください。	人数	割合
a画像・文字映写（パワーポイントなど）や板書は、授業の理解に役立った	17680	57.5%
b画像・文字映写（パワーポイントなど）や板書は、授業の理解に役立たなかった	1289	4.2%
c教材（教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど）は、授業の理解に役立った	11126	36.2%
d教材（教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど）は、授業の理解に役立たなかった	667	2.2%

学生の 自学自習		
Q12. 【4a】この授業が求めている予習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。	人数	割合
aシラバス未読のため、この授業がどの程度の予習を求めているのか承知していない	4535	20.9%
b予習が求められていることは理解していたが、予習しなかった	7230	33.2%
cシラバスで求められた通りの予習を心がけた／行なった	9980	45.9%

Q13. 【4b】この授業が求めている復習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。	人数	割合
aシラバス未読のため、この授業がどの程度の復習を求めているのか承知していない	4394	20.2%
b復習が求められていることは理解していたが、復習しなかった	5824	26.8%
cシラバスで求められた通りの復習を心がけた／行なった	11527	53.0%

「学生の行動目標・到達目標」の達成感		
Q14. 【5a】あなたは、この授業の「学生の行動目標・到達目標」をどの程度達成できたと思いますか。1つを選んでください。	人数	割合
aシラバス未読のため、この授業の「学生の行動目標・到達目標」を承知していない	3478	16.0%
b完全に達成できた	3425	15.8%
cほぼ達成できた	14371	66.1%
dあまり達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	382	1.8%
e全く達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	89	0.4%

Q15.《続き1》Q14.【5a】で「あまり達成できなかった」を選んだ場合の記述欄
Q16.《続き2》Q14.【5a】で「全く達成できなかった」を選んだ場合の記述欄

授業を通じた 学生の 成長		
Q17. 【5b】この授業を通じてあなた自身の成長について、あてはまるものを全てを選んでください	人数	割合
aこの授業を通じて自身が成長できたとは感じない	2040	5.4%
bこの授業で学んだことについて、もっと詳しく学びたいと思った	11450	30.4%
cこの授業がきっかけになって自分で調べたり学んだりするようになった	7308	19.4%
d他の科目や分野にも興味や関心が出てきた	5942	15.8%
eもっと広く／深く学びたくなった	7181	19.0%
f深く／論理的に考察できるようになった	3609	9.6%
gその他(自由記述)	178	0.5%

Q18.《続き》Q17.で「その他(自由記述)」を選んだ場合の記述欄

明星大学のDPから見た 学生の 成長		
Q19. 【5c】この授業の「学生の行動目標・到達目標」とは直接関係がなくても、この授業を通じて間接的にあなた自身が成長したと感じることがあれば、あてはまるものを全てを選んでください。	人数	割合
a特に自身が成長できたとは感じることはない	1575	3.1%
b新しい知識や技能を修得できた	13665	27.0%
c授業で得た知識や技能を実際に活用しようと思うようになった	7077	14.0%
d自分自身の視野が広がった	9374	18.5%
e自分の意見とは異なる意見にも耳を傾けられるようになった	4062	8.0%
f自分の考えを確かに持つことができるようになった	3958	7.8%
g社会に貢献している自分の将来像を思い描けるようになった	2218	4.4%
h他者との関わりにおいて自らを律することの重要性を学んだ	2197	4.3%
i授業で修得したことを社会で役立てられる自信がついた	2541	5.0%
j特別な技術や技能、資格などの基礎を身につけることができた	2225	4.4%
k社会や他者のために役立てられる資質を身につけることができた	1672	3.3%

教員への 助言		
Q20. 「この授業の教育目標を受講者が達成することを支援するために、担当教員がさらに努力すべき課題」があれば、助言をお願いします。(複数教員が担当する科目で個別に教員を指名する際は教員氏名をご入力ください)		

2023年度後期 学生による授業改善のためのアンケート集計結果(学部別)

集計	理工学部		
		受講人数	6240
		回答者数	2291
		回答率	36.7%

授業のシラバス 遵守

Q1. 【1a】実施された授業は、この科目のシラバス通りでしたか。次の選択肢から1つを選んでください。 aシラバス未読のため、判断できない	人数	割合
bシラバスと異なっていたが、その合理的な理由が教員から説明された	335	14.6%
cシラバス通りだった	97	4.2%
dほぼシラバス通りだった	1434	62.6%
eシラバスとかなり異なっていた	395	17.2%
fシラバスと全く異なっていた	23	1.0%
	7	0.3%
Q2. 【1b】試験・レポート・小テスト・研究発表など成績評価の機会について、1つを選んでください。 a学期中に複数回設けられていた	人数	割合
b学期中に1回しか設けられていなかった	2168	94.6%
c全く設けられていなかった	99	4.3%
	24	1.0%
Q3. 【1c】成績評価の方法や基準は、この科目のシラバス通りでしたか。次の中から1つを選んでください。 aシラバスに記載された通りだった	人数	割合
bシラバスの記載と異なっていたが、教員から合理的な説明があった	2143	93.5%
cシラバスの記載と異なっていたが、それについて教員からの説明はなかった	110	4.8%
	38	1.7%

教員の 授業運営

Q4. 【2a】授業の開始時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。 a正確だった	人数	割合
bほぼ正確だった	1843	80.4%
c不正確だった	414	18.1%
d全く不正確だった	26	1.1%
	8	0.3%
Q5. 【2b】授業終了時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。 a正確だった	人数	割合
bほぼ正確だった	1666	72.7%
c不正確だった	535	23.4%
d全く不正確だった	66	2.9%
	24	1.0%
Q6. 【2c】授業中に学生が考察する・体験する機会について、1つを選んでください。 a機会が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	2175	94.9%
	116	5.1%
Q7. 【2d】授業中や授業外の時間に、学生が意見を書く・述べる機会について、1つを選んでください。 a機会が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	2164	94.5%
	127	5.5%
Q8. 【2e】授業中や授業外の時間に学生が質問する機会や手段について、1つを選んでください。 a機会や手段が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	2236	97.6%
	55	2.4%
Q9. 【2f】学生からの意見や質問があった場合の教員の対応について、1つを選んでください。 a教員は適切に対応した	人数	割合
b教員は対応しなかった	2209	96.4%
c教員は不適切な対応をとった	39	1.7%
	43	1.9%

教員の 授業技術

Q10. 【3a】実施された授業について、あてはまるものを全てを選んでください。 a授業科目が全般に順序立てて構成されていた	人数	割合
b各回の授業内容が整理されていた	1573	38.0%
c授業の進め方に工夫がされていた	904	21.8%
d説明がわかりやすかった	719	17.4%
e例がわかりやすかった	637	15.4%
	309	7.5%

授業教材(板書／PPT・配付資料)

Q11. 【3b】授業で用いられた教材について、あてはまるものを全てを選んでください。 a画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立った	人数	割合
b画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立たなかった	1869	60.0%
c教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立った	148	4.8%
d教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立たなかった	1011	32.5%
	86	2.8%

学生の 自学自習

Q12. 【4a】この授業が求めている予習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業がどの程度の予習を求めているのか承知していない	人数	割合
b予習が求められていることは理解していたが、予習しなかった	555	24.2%
cシラバスで求められた通りの予習を心がけた／行なった	830	36.2%
	906	39.5%
Q13. 【4b】この授業が求めている復習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業がどの程度の復習を求めているのか承知していない	人数	割合
b復習が求められていることは理解していたが、復習しなかった	539	23.5%
cシラバスで求められた通りの復習を心がけた／行なった	606	26.5%
	1146	50.0%

「学生の行動目標・到達目標」の達成感

Q14. 【5a】あなたは、この授業の「学生の行動目標・到達目標」をどの程度達成できたと思いますか。1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業の「学生の行動目標・到達目標」を承知していない	人数	割合
b完全に達成できた	441	19.2%
cほぼ達成できた	296	12.9%
dあまり達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	1464	63.9%
e全く達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	73	3.2%
	17	0.7%
Q15. 《続き1》Q14. 【5a】で「あまり達成できなかった」を選んだ場合の記述欄		
Q16. 《続き2》Q14. 【5a】で「全く達成できなかった」を選んだ場合の記述欄		

授業を通じた 学生の 成長

Q17. 【5b】この授業を通じてあなた自身の成長について、あてはまるものを全てを選んでください aこの授業を通じて自身が成長できたとは感じない	人数	割合
bこの授業で学んだことについて、もっと詳しく学びたいと思った	277	7.4%
cこの授業がきっかけになって自分で調べたり学んだりするようになった	1126	30.1%
d他の科目や分野にも興味や関心が出てきた	702	18.8%
eもっと広く／深く学びたくなった	669	17.9%
f深く／論理的に考察できるようになった	639	17.1%
gその他(自由記述)	323	8.6%
	8	0.2%
Q18. 《続き》Q17.で「その他(自由記述)」を選んだ場合の記述欄		

明星大学のDPから見た 学生の 成長

Q19. 【5c】この授業の「学生の行動目標・到達目標」とは直接関係がなくても、この授業を通じて間接的にあなた自身が成長したと感じることがあれば、あてはまるものを全てを選んでください。 a特に自身が成長できたとは感じることはない	人数	割合
b新しい知識や技能を修得できた	239	5.2%
c授業で得た知識や技能を実際に活用しようと思うようになった	1400	30.7%
d自分自身の視野が広がった	565	12.4%
e自分の意見とは異なる意見にも耳を傾けられるようになった	856	18.8%
f自分の考えを確かに持つことができるようになった	312	6.8%
g社会に貢献している自分の将来像を思い描けるようになった	316	6.9%
h他者との関わりにおいて自らを律することの重要性を学んだ	175	3.8%
i授業で修得したことを社会で役立てられる自信がついた	160	3.5%
j特別な技術や技能、資格などの基礎を身につけることができた	176	3.9%
k社会や他者のために役立てられる資質を身につけることができた	253	5.6%
	106	2.3%

教員への 助言

Q20. 「この授業の教育目標を受講者が達成することを支援するために、担当教員がさらに努力すべき課題」があれば、助言をお願いします。(複数教員が担当する科目で個別に教員を指名する際は教員氏名をご入力ください)		
--	--	--

2023年度後期 学生による授業改善のためのアンケート集計結果(学部別)

集計	人文学部		
		受講人数	7005
		回答者数	1630
		回答率	23.3%

授業のシラバス 遵守

Q1. 【1a】実施された授業は、この科目のシラバス通りでしたか。次の選択肢から1つを選んでください。 aシラバス未読のため、判断できない bシラバスと異なっていたが、その合理的な理由が教員から説明された cシラバス通りだった dほぼシラバス通りだった eシラバスとかなり異なっていた fシラバスと全く異なっていた	人数	割合
	157	9.6%
	75	4.6%
	1101	67.5%
	281	17.2%
	10	0.6%
	6	0.4%
Q2. 【1b】試験・レポート・小テスト・研究発表など成績評価の機会について、1つを選んでください。 a学期中に複数回設けられていた b学期中に1回しか設けられていなかった c全く設けられていなかった	人数	割合
	1542	94.6%
	66	4.0%
	22	1.3%
Q3. 【1c】成績評価の方法や基準は、この科目のシラバス通りでしたか。次の中から1つを選んでください。 aシラバスに記載された通りだった bシラバスの記載と異なっていたが、教員から合理的な説明があった cシラバスの記載と異なっていたが、それについて教員からの説明はなかった	人数	割合
	1555	95.4%
	54	3.3%
	21	1.3%

教員の 授業運営

Q4. 【2a】授業の開始時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。 a正確だった bほぼ正確だった c不正確だった d全く不正確だった	人数	割合
	1304	80.0%
	302	18.5%
	18	1.1%
	6	0.4%
Q5. 【2b】授業終了時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。 a正確だった bほぼ正確だった c不正確だった d全く不正確だった	人数	割合
	1264	77.5%
	331	20.3%
	29	1.8%
	6	0.4%
Q6. 【2c】授業中に学生が考察する・体験する機会について、1つを選んでください。 a機会が設けられていた b全く設けられていなかった	人数	割合
	1576	96.7%
	54	3.3%
Q7. 【2d】授業中や授業外の時間に、学生が意見を書く・述べる機会について、1つを選んでください。 a機会が設けられていた b全く設けられていなかった	人数	割合
	1571	96.4%
	59	3.6%
Q8. 【2e】授業中や授業外の時間に学生が質問する機会や手段について、1つを選んでください。 a機会や手段が設けられていた b全く設けられていなかった	人数	割合
	1600	98.2%
	30	1.8%
Q9. 【2f】学生からの意見や質問があった場合の教員の対応について、1つを選んでください。 a教員は適切に対応した b教員は対応しなかった c教員は不適切な対応をとった	人数	割合
	1589	97.5%
	25	1.5%
	16	1.0%

教員の 授業技術

Q10. 【3a】実施された授業について、あてはまるものを全てを選んでください。 a授業科目が全般に順序立てて構成されていた b各回の授業内容が整理されていた c授業の進め方に工夫がされていた d説明がわかりやすかった e例がわかりやすかった	人数	割合
	1193	34.6%
	769	22.3%
	575	16.7%
	557	16.2%
	353	10.2%

授業教材（板書／PPT・配付資料）

Q11. 【3b】授業で用いられた教材について、あてはまるものを全てを選んでください。 a画像・文字映写（パワーポイントなど）や板書は、授業の理解に役立った b画像・文字映写（パワーポイントなど）や板書は、授業の理解に役立たなかった c教材（教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど）は、授業の理解に役立った d教材（教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど）は、授業の理解に役立たなかった	人数	割合
	1381	57.4%
	70	2.9%
	912	37.9%
	41	1.7%

学生の 自学自習

Q12. 【4a】この授業が求めている予習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業がどの程度の予習を求めているのか承知していない b予習が求められていることは理解していたが、予習しなかった cシラバスで求められた通りの予習を心がけた／行なった	人数	割合
	293	18.0%
	498	30.6%
	839	51.5%
Q13. 【4b】この授業が求めている復習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業がどの程度の復習を求めているのか承知していない b復習が求められていることは理解していたが、復習しなかった cシラバスで求められた通りの復習を心がけた／行なった	人数	割合
	282	17.3%
	410	25.2%
	938	57.5%

「学生の行動目標・到達目標」の達成感

Q14. 【5a】あなたは、この授業の「学生の行動目標・到達目標」をどの程度達成できたと思いますか。1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業の「学生の行動目標・到達目標」を承知していない b完全に達成できた cほぼ達成できた dあまり達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。 e全く達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	人数	割合
	227	13.9%
	265	16.3%
	1114	68.3%
	19	1.2%
	5	0.3%
Q15. 《続き1》Q14. 【5a】で「あまり達成できなかった」を選んだ場合の記述欄		
Q16. 《続き2》Q14. 【5a】で「全く達成できなかった」を選んだ場合の記述欄		

授業を通じた 学生の 成長

Q17. 【5b】この授業を通じてあなた自身の成長について、あてはまるものを全てを選んでください aこの授業を通じて自身が成長できたとは感じない bこの授業で学んだことについて、もっと詳しく学びたいと思った cこの授業がきっかけになって自分で調べたり学んだりするようになった d他の科目や分野にも興味や関心が出てきた eもっと広く／深く学びたくなった f深く／論理的に考察できるようになった gその他(自由記述)	人数	割合
	96	3.0%
	943	29.5%
	633	19.8%
	545	17.1%
	640	20.0%
	327	10.2%
	12	0.4%
Q18. 《続き》Q17.で「その他(自由記述)」を選んだ場合の記述欄		

明星大学のDPから見た 学生の 成長

Q19. 【5c】この授業の「学生の行動目標・到達目標」とは直接関係がなくても、この授業を通じて間接的にあなた自身が成長したと感じることがあれば、あてはまるものを全てを選んでください。 a特に自身が成長できたとは感じることはない b新しい知識や技能を修得できた c授業で得た知識や技能を実際に活用しようと思うようになった d自分自身の視野が広がった e自分の意見とは異なる意見にも耳を傾けられるようになった f自分の考えを確かに持つことができるようになった g社会に貢献している自分の将来像を思い描けるようになった h他者との関わりにおいて自らを律することの重要性を学んだ i授業で修得したことを社会で役立てられる自信がついた j特別な技術や技能、資格などの基礎を身につけることができた k社会や他者のために役立てられる資質を身につけることができた	人数	割合
	70	1.6%
	1098	24.9%
	520	11.8%
	858	19.5%
	448	10.2%
	391	8.9%
	205	4.7%
	222	5.0%
	236	5.4%
	176	4.0%
	181	4.1%

教員への 助言

Q20. 「この授業の教育目標を受講者が達成することを支援するために、担当教員がさらに努力すべき課題」があれば、助言をお願いします。（複数教員が担当する科目で個別に教員を指名する際は教員氏名をご入力ください）		
--	--	--

2023年度後期 学生による授業改善のためのアンケート集計結果(学部別)

集計	経済学部		
		受講人数	5859
		回答者数	1045
		回答率	17.8%

授業のシラバス 遵守

Q1. 【1a】実施された授業は、この科目のシラバス通りでしたか。次の選択肢から1つを選んでください。 aシラバス未読のため、判断できない	人数	割合
bシラバスと異なっていたが、その合理的な理由が教員から説明された	83	7.9%
cシラバス通りだった	36	3.4%
dほぼシラバス通りだった	732	70.0%
eシラバスとかなり異なっていた	182	17.4%
fシラバスと全く異なっていた	3	0.3%
	9	0.9%
Q2. 【1b】試験・レポート・小テスト・研究発表など成績評価の機会について、1つを選んでください。 a学期中に複数回設けられていた	人数	割合
b学期中に1回しか設けられていなかった	965	92.3%
c全く設けられていなかった	64	6.1%
	16	1.5%
Q3. 【1c】成績評価の方法や基準は、この科目のシラバス通りでしたか。次の中から1つを選んでください。 aシラバスに記載された通りだった	人数	割合
bシラバスの記載と異なっていたが、教員から合理的な説明があった	983	94.1%
cシラバスの記載と異なっていたが、それについて教員からの説明はなかった	50	4.8%
	12	1.1%

教員の 授業運営

Q4. 【2a】授業の開始時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。 a正確だった	人数	割合
bほぼ正確だった	849	81.2%
c不正確だった	174	16.7%
d全く不正確だった	17	1.6%
	5	0.5%
Q5. 【2b】授業終了時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。 a正確だった	人数	割合
bほぼ正確だった	817	78.2%
c不正確だった	197	18.9%
d全く不正確だった	27	2.6%
	4	0.4%
Q6. 【2c】授業中に学生が考察する・体験する機会について、1つを選んでください。 a機会が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	971	92.9%
	74	7.1%
Q7. 【2d】授業中や授業外の時間に、学生が意見を書く・述べる機会について、1つを選んでください。 a機会が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	967	92.5%
	78	7.5%
Q8. 【2e】授業中や授業外の時間に学生が質問する機会や手段について、1つを選んでください。 a機会や手段が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	1011	96.7%
	34	3.3%
Q9. 【2f】学生からの意見や質問があった場合の教員の対応について、1つを選んでください。 a教員は適切に対応した	人数	割合
b教員は対応しなかった	1020	97.6%
c教員は不適切な対応をとった	16	1.5%
	9	0.9%

教員の 授業技術

Q10. 【3a】実施された授業について、あてはまるものを全てを選んでください。 a授業科目が全般に順序立てて構成されていた	人数	割合
b各回の授業内容が整理されていた	722	38.4%
c授業の進め方に工夫がされていた	427	22.7%
d説明がわかりやすかった	294	15.6%
e例がわかりやすかった	298	15.8%
	141	7.5%

授業教材(板書／PPT・配付資料)

Q11. 【3b】授業で用いられた教材について、あてはまるものを全てを選んでください。 a画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立った	人数	割合
b画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立たなかった	782	53.8%
c教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立った	82	5.6%
d教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立たなかった	551	37.9%
	38	2.6%

学生の 自学自習

Q12. 【4a】この授業が求めている予習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業がどの程度の予習を求めているのか承知していない	人数	割合
b予習が求められていることは理解していたが、予習しなかった	189	18.1%
cシラバスで求められた通りの予習を心がけた／行なった	365	34.9%
	491	47.0%
Q13. 【4b】この授業が求めている復習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業がどの程度の復習を求めているのか承知していない	人数	割合
b復習が求められていることは理解していたが、復習しなかった	185	17.7%
cシラバスで求められた通りの復習を心がけた／行なった	308	29.0%
	557	53.3%

「学生の行動目標・到達目標」の達成感

Q14. 【5a】あなたは、この授業の「学生の行動目標・到達目標」をどの程度達成できたと思いますか。1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業の「学生の行動目標・到達目標」を承知していない	人数	割合
b完全に達成できた	131	12.5%
cほぼ達成できた	173	16.6%
dあまり達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	719	68.8%
e全く達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	20	1.9%
	2	0.2%
Q15.《続き1》Q14.【5a】で「あまり達成できなかった」を選んだ場合の記述欄		
Q16.《続き2》Q14.【5a】で「全く達成できなかった」を選んだ場合の記述欄		

授業を通じた 学生の 成長

Q17. 【5b】この授業を通じてあなた自身の成長について、あてはまるものを全てを選んでください aこの授業を通じて自身が成長できたとは感じない	人数	割合
bこの授業で学んだことについて、もっと詳しく学びたいと思った	103	6.4%
cこの授業がきっかけになって自分で調べたり学んだりするようになった	463	29.0%
d他の科目や分野にも興味や関心が出てきた	348	21.8%
eもっと広く／深く学びたくなった	264	16.5%
f深く／論理的に考察できるようになった	261	16.3%
gその他(自由記述)	153	9.6%
	6	0.4%
Q18.《続き》Q17.で「その他(自由記述)」を選んだ場合の記述欄		

明星大学のDPから見た 学生の 成長

Q19. 【5c】この授業の「学生の行動目標・到達目標」とは直接関係がなくても、この授業を通じて間接的にあなた自身が成長したと感じることがあれば、あてはまるものを全てを選んでください。 a特に自身が成長できたとは感じることはない	人数	割合
b新しい知識や技能を修得できた	78	3.9%
c授業で得た知識や技能を実際に活用しようと思うようになった	560	27.8%
d自分自身の視野が広がった	277	13.7%
e自分の意見とは異なる意見にも耳を傾けられるようになった	410	20.3%
f自分の考えを確かに持つことができるようになった	147	7.3%
g社会に貢献している自分の将来像を思い描けるようになった	145	7.2%
h他者との関わりにおいて自らを律することの重要性を学んだ	87	4.3%
i授業で修得したことを社会で役立てられる自信がついた	84	4.2%
j特別な技術や技能、資格などの基礎を身につけることができた	106	5.2%
k社会や他者のために役立てられる資質を身につけることができた	68	3.4%
	56	2.8%

教員への 助言

Q20. 「この授業の教育目標を受講者が達成することを支援するために、担当教員がさらに努力すべき課題」があれば、助言をお願いします。(複数教員が担当する科目で個別に教員を指名する際は教員氏名をご入力ください)		
--	--	--

2023年度後期 学生による授業改善のためのアンケート集計結果(学部別)

集計	情報学部		
		受講人数	3353
		回答者数	1048
		回答率	31.3%

授業のシラバス 遵守

Q1. 【1a】実施された授業は、この科目のシラバス通りでしたか。次の選択肢から1つを選んでください。 aシラバス未読のため、判断できない	人数	割合
bシラバスと異なっていたが、その合理的な理由が教員から説明された	117	11.2%
cシラバス通りだった	70	6.7%
dほぼシラバス通りだった	592	56.5%
eシラバスとかなり異なっていた	224	21.4%
fシラバスと全く異なっていた	35	3.3%
	10	1.0%
Q2. 【1b】試験・レポート・小テスト・研究発表など成績評価の機会について、1つを選んでください。 a学期中に複数回設けられていた	人数	割合
b学期中に1回しか設けられていなかった	992	94.7%
c全く設けられていなかった	50	4.8%
	6	0.6%
Q3. 【1c】成績評価の方法や基準は、この科目のシラバス通りでしたか。次の中から1つを選んでください。 aシラバスに記載された通りだった	人数	割合
bシラバスの記載と異なっていたが、教員から合理的な説明があった	962	91.8%
cシラバスの記載と異なっていたが、それについて教員からの説明はなかった	66	6.3%
	20	1.9%

教員の 授業運営

Q4. 【2a】授業の開始時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。 a正確だった	人数	割合
bほぼ正確だった	880	84.0%
c不正確だった	152	14.5%
d全く不正確だった	10	1.0%
	6	0.6%
Q5. 【2b】授業終了時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。 a正確だった	人数	割合
bほぼ正確だった	817	78.0%
c不正確だった	206	19.7%
d全く不正確だった	19	1.8%
	6	0.6%
Q6. 【2c】授業中に学生が考察する・体験する機会について、1つを選んでください。 a機会が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	1013	96.7%
	35	3.3%
Q7. 【2d】授業中や授業外の時間に、学生が意見を書く・述べる機会について、1つを選んでください。 a機会が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	976	93.1%
	72	6.9%
Q8. 【2e】授業中や授業外の時間に学生が質問する機会や手段について、1つを選んでください。 a機会や手段が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	1014	96.8%
	34	3.2%
Q9. 【2f】学生からの意見や質問があった場合の教員の対応について、1つを選んでください。 a教員は適切に対応した	人数	割合
b教員は対応しなかった	1016	96.9%
c教員は不適切な対応をとった	18	1.7%
	14	1.3%

教員の 授業技術

Q10. 【3a】実施された授業について、あてはまるものを全てを選んでください。 a授業科目が全般に順序立てて構成されていた	人数	割合
b各回の授業内容が整理されていた	735	38.7%
c授業の進め方に工夫がされていた	493	26.0%
d説明がわかりやすかった	275	14.5%
e例がわかりやすかった	233	12.3%
	163	8.6%

授業教材(板書／PPT・配付資料)

Q11. 【3b】授業で用いられた教材について、あてはまるものを全てを選んでください。 a画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立った	人数	割合
b画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立たなかった	825	57.6%
c教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立った	86	6.0%
d教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立たなかった	479	33.4%
	43	3.0%

学生の 自学自習

Q12. 【4a】この授業が求めている予習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業がどの程度の予習を求めているのか承知していない	人数	割合
b予習が求められていることは理解していたが、予習しなかった	225	21.5%
cシラバスで求められた通りの予習を心がけた／行なった	341	32.5%
	482	46.0%
Q13. 【4b】この授業が求めている復習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業がどの程度の復習を求めているのか承知していない	人数	割合
b復習が求められていることは理解していたが、復習しなかった	220	21.0%
cシラバスで求められた通りの復習を心がけた／行なった	274	26.1%
	554	52.9%

「学生の行動目標・到達目標」の達成感

Q14. 【5a】あなたは、この授業の「学生の行動目標・到達目標」をどの程度達成できたと思いますか。1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業の「学生の行動目標・到達目標」を承知していない	人数	割合
b完全に達成できた	182	17.4%
cほぼ達成できた	111	10.6%
dあまり達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	697	66.5%
e全く達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	46	4.4%
	12	1.1%

Q15.《続き1》Q14.【5a】で「あまり達成できなかった」を選んだ場合の記述欄
Q16.《続き2》Q14.【5a】で「全く達成できなかった」を選んだ場合の記述欄

授業を通じた 学生の 成長

Q17. 【5b】この授業を通じてあなた自身の成長について、あてはまるものを全てを選んでください aこの授業を通じて自身が成長できたとは感じない	人数	割合
bこの授業で学んだことについて、もっと詳しく学びたいと思った	98	5.8%
cこの授業がきっかけになって自分で調べたり学んだりするようになった	546	32.3%
d他の科目や分野にも興味や関心が出てきた	326	19.3%
eもっと広く／深く学びたくなった	250	14.8%
f深く／論理的に考察できるようになった	273	16.2%
gその他(自由記述)	191	11.3%
	5	0.3%

Q18.《続き》Q17.で「その他(自由記述)」を選んだ場合の記述欄

明星大学のDPから見た 学生の 成長

Q19. 【5c】この授業の「学生の行動目標・到達目標」とは直接関係がなくても、この授業を通じて間接的にあなた自身が成長したと感じることがあれば、あてはまるものを全てを選んでください。 a特に自身が成長できたとは感じることはない	人数	割合
b新しい知識や技能を修得できた	80	3.9%
c授業で得た知識や技能を実際に活用しようと思うようになった	696	33.9%
d自分自身の視野が広がった	353	17.2%
e自分の意見とは異なる意見にも耳を傾けられるようになった	360	17.5%
f自分の考えを確かに持つことができるようになった	119	5.8%
g社会に貢献している自分の将来像を思い描けるようになった	123	6.0%
h他者との関わりにおいて自らを律することの重要性を学んだ	49	2.4%
i授業で修得したことを社会で役立てられる自信がついた	48	2.3%
j特別な技術や技能、資格などの基礎を身につけることができた	77	3.7%
k社会や他者のために役立てられる資質を身につけることができた	119	5.8%
	31	1.5%

教員への 助言

Q20. 「この授業の教育目標を受講者が達成することを支援するために、担当教員がさらに努力すべき課題」があれば、助言をお願いします。(複数教員が担当する科目で個別に教員を指名する際は教員氏名をご入力ください)
--

2023年度後期 学生による授業改善のためのアンケート集計結果(学部別)

集計	教育学部		
		受講人数	12380
		回答者数	3304
		回答率	26.7%

授業のシラバス 遵守

Q1. 【1a】実施された授業は、この科目のシラバス通りでしたか。次の選択肢から1つを選んでください。 aシラバス未読のため、判断できない	人数	割合
bシラバスと異なっていたが、その合理的な理由が教員から説明された	489	14.8%
cシラバス通りだった	140	4.2%
dほぼシラバス通りだった	2041	61.8%
eシラバスとかなり異なっていた	579	17.5%
fシラバスと全く異なっていた	42	1.3%
	13	0.4%
Q2. 【1b】試験・レポート・小テスト・研究発表など成績評価の機会について、1つを選んでください。 a学期中に複数回設けられていた	人数	割合
b学期中に1回しか設けられていなかった	3128	94.7%
c全く設けられていなかった	138	4.2%
	38	1.2%
Q3. 【1c】成績評価の方法や基準は、この科目のシラバス通りでしたか。次の中から1つを選んでください。 aシラバスに記載された通りだった	人数	割合
bシラバスの記載と異なっていたが、教員から合理的な説明があった	3121	94.5%
cシラバスの記載と異なっていたが、それについて教員からの説明はなかった	129	3.9%
	54	1.6%

教員の 授業運営

Q4. 【2a】授業の開始時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。 a正確だった	人数	割合
bほぼ正確だった	2899	87.7%
c不正確だった	378	11.4%
d全く不正確だった	18	0.5%
	9	0.3%
Q5. 【2b】授業終了時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。 a正確だった	人数	割合
bほぼ正確だった	2632	79.7%
c不正確だった	597	18.1%
d全く不正確だった	58	1.8%
	17	0.5%
Q6. 【2c】授業中に学生が考察する・体験する機会について、1つを選んでください。 a機会が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	3220	97.5%
	84	2.5%
Q7. 【2d】授業中や授業外の時間に、学生が意見を書く・述べる機会について、1つを選んでください。 a機会が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	3214	97.3%
	90	2.7%
Q8. 【2e】授業中や授業外の時間に学生が質問する機会や手段について、1つを選んでください。 a機会や手段が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	3230	97.8%
	74	2.2%
Q9. 【2f】学生からの意見や質問があった場合の教員の対応について、1つを選んでください。 a教員は適切に対応した	人数	割合
b教員は対応しなかった	3206	97.0%
c教員は不適切な対応をとった	35	1.1%
	63	1.9%

教員の 授業技術

Q10. 【3a】実施された授業について、あてはまるものを全てを選んでください。 a授業科目が全般に順序立てて構成されていた	人数	割合
b各回の授業内容が整理されていた	2335	30.3%
c授業の進め方に工夫がされていた	1675	21.7%
d説明がわかりやすかった	1358	17.6%
e例がわかりやすかった	1366	17.7%
	970	12.6%

授業教材(板書／PPT・配付資料)

Q11. 【3b】授業で用いられた教材について、あてはまるものを全てを選んでください。 a画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立った	人数	割合
b画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立たなかった	2742	53.6%
c教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立った	165	3.2%
d教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立たなかった	2103	41.1%
	107	2.1%

学生の 自学自習

Q12. 【4a】この授業が求めている予習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業がどの程度の予習を求めているのか承知していない	人数	割合
b予習が求められていることは理解していたが、予習しなかった	740	22.4%
cシラバスで求められた通りの予習を心がけた／行なった	947	28.7%
	1617	48.9%
Q13. 【4b】この授業が求めている復習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業がどの程度の復習を求めているのか承知していない	人数	割合
b復習が求められていることは理解していたが、復習しなかった	718	21.7%
cシラバスで求められた通りの復習を心がけた／行なった	771	23.3%
	1815	54.9%

「学生の行動目標・到達目標」の達成感

Q14. 【5a】あなたは、この授業の「学生の行動目標・到達目標」をどの程度達成できたと思いますか。1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業の「学生の行動目標・到達目標」を承知していない	人数	割合
b完全に達成できた	578	17.5%
cほぼ達成できた	608	18.4%
dあまり達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	2088	63.2%
e全く達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	21	0.6%
	9	0.3%

Q15.《続き1》Q14.【5a】で「あまり達成できなかった」を選んだ場合の記述欄
Q16.《続き2》Q14.【5a】で「全く達成できなかった」を選んだ場合の記述欄

授業を通じた 学生の 成長

Q17. 【5b】この授業を通じてあなた自身の成長について、あてはまるものを全てを選んでください aこの授業を通じて自身が成長できたとは感じない	人数	割合
bこの授業で学んだことについて、もっと詳しく学びたいと思った	208	3.0%
cこの授業がきっかけになって自分で調べたり学んだりするようになった	2046	29.6%
d他の科目や分野にも興味や関心が出てきた	1280	18.5%
eもっと広く／深く学びたくなった	1029	14.9%
f深く／論理的に考察できるようになった	1456	21.1%
gその他(自由記述)	833	12.1%
	48	0.7%

Q18.《続き》Q17.で「その他(自由記述)」を選んだ場合の記述欄

明星大学のDPから見た 学生の 成長

Q19. 【5c】この授業の「学生の行動目標・到達目標」とは直接関係がなくても、この授業を通じて間接的にあなた自身が成長したと感じることがあれば、あてはまるものを全てを選んでください。 a特に自身が成長できたとは感じることはない	人数	割合
b新しい知識や技能を修得できた	153	1.5%
c授業で得た知識や技能を実際に活用しようと思うようになった	2240	21.7%
d自分自身の視野が広がった	1544	14.9%
e自分の意見とは異なる意見にも耳を傾けられるようになった	1750	16.9%
f自分の考えを確かに持つことができるようになった	956	9.2%
g社会に貢献している自分の将来像を思い描けるようになった	938	9.1%
h他者との関わりにおいて自らを律することの重要性を学んだ	562	5.4%
i授業で修得したことを社会で役立てられる自信がついた	529	5.1%
j特別な技術や技能、資格などの基礎を身につけることができた	634	6.1%
k社会や他者のために役立てられる資質を身につけることができた	536	5.2%
	496	4.8%

教員への 助言

Q20. 「この授業の教育目標を受講者が達成することを支援するために、担当教員がさらに努力すべき課題」があれば、助言をお願いします。(複数教員が担当する科目で個別に教員を指名する際は教員氏名をご入力ください)
--

2023年度後期 学生による授業改善のためのアンケート集計結果(学部別)

集計	経営学部	受講人数	4552
		回答者数	1700
		回答率	37.3%

授業のシラバス 遵守

Q1. 【1a】実施された授業は、この科目のシラバス通りでしたか。次の選択肢から1つを選んでください。 aシラバス未読のため、判断できない bシラバスと異なっていたが、その合理的な理由が教員から説明された cシラバス通りだった dほぼシラバス通りだった eシラバスとかなり異なっていた fシラバスと全く異なっていた	人数	割合
	148	8.7%
	62	3.6%
	1264	74.4%
	205	12.1%
	17	1.0%
	4	0.2%
Q2. 【1b】試験・レポート・小テスト・研究発表など成績評価の機会について、1つを選んでください。 a学期中に複数回設けられていた b学期中に1回しか設けられていなかった c全く設けられていなかった	人数	割合
	1597	93.9%
	81	4.8%
	22	1.3%
Q3. 【1c】成績評価の方法や基準は、この科目のシラバス通りでしたか。次の中から1つを選んでください。 aシラバスに記載された通りだった bシラバスの記載と異なっていたが、教員から合理的な説明があった cシラバスの記載と異なっていたが、それについて教員からの説明はなかった	人数	割合
	1593	93.7%
	94	5.5%
	13	0.8%

教員の 授業運営

Q4. 【2a】授業の開始時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。 a正確だった bほぼ正確だった c不正確だった d全く不正確だった	人数	割合
	1457	85.7%
	227	13.4%
	13	0.8%
	3	0.2%
Q5. 【2b】授業終了時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。 a正確だった bほぼ正確だった c不正確だった d全く不正確だった	人数	割合
	1325	77.9%
	345	20.3%
	25	1.5%
	5	0.3%
Q6. 【2c】授業中に学生が考察する・体験する機会について、1つを選んでください。 a機会が設けられていた b全く設けられていなかった	人数	割合
	1634	96.1%
	66	3.9%
Q7. 【2d】授業中や授業外の時間に、学生が意見を書く・述べる機会について、1つを選んでください。 a機会が設けられていた b全く設けられていなかった	人数	割合
	1646	96.8%
	54	3.2%
Q8. 【2e】授業中や授業外の時間に学生が質問する機会や手段について、1つを選んでください。 a機会や手段が設けられていた b全く設けられていなかった	人数	割合
	1655	97.4%
	45	2.6%
Q9. 【2f】学生からの意見や質問があった場合の教員の対応について、1つを選んでください。 a教員は適切に対応した b教員は対応しなかった c教員は不適切な対応をとった	人数	割合
	1655	97.4%
	32	1.9%
	13	0.8%

教員の 授業技術

Q10. 【3a】実施された授業について、あてはまるものを全てを選んでください。 a授業科目が全般に順序立てて構成されていた b各回の授業内容が整理されていた c授業の進め方に工夫がされていた d説明がわかりやすかった e例がわかりやすかった	人数	割合
	1246	38.4%
	665	20.5%
	542	16.7%
	477	14.7%
	315	9.7%

授業教材(板書／PPT・配付資料)

Q11. 【3b】授業で用いられた教材について、あてはまるものを全てを選んでください。 a画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立った b画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立たなかった c教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立った d教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立たなかった	人数	割合
	1465	64.2%
	125	5.5%
	662	29.0%
	29	1.3%

学生の 自学自習

Q12. 【4a】この授業が求めている予習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業がどの程度の予習を求めているのか承知していない b予習が求められていることは理解していたが、予習しなかった cシラバスで求められた通りの予習を心がけた／行なった	人数	割合
	309	18.2%
	518	30.5%
	873	51.4%
Q13. 【4b】この授業が求めている復習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業がどの程度の復習を求めているのか承知していない b復習が求められていることは理解していたが、復習しなかった cシラバスで求められた通りの復習を心がけた／行なった	人数	割合
	299	17.6%
	464	27.3%
	937	55.1%

「学生の行動目標・到達目標」の達成感

Q14. 【5a】あなたは、この授業の「学生の行動目標・到達目標」をどの程度達成できたと思いますか。1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業の「学生の行動目標・到達目標」を承知していない b完全に達成できた cほぼ達成できた dあまり達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。 e全く達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	人数	割合
	222	13.1%
	353	20.8%
	1101	64.8%
	21	1.2%
	3	0.2%
Q15.《続き1》Q14.【5a】で「あまり達成できなかった」を選んだ場合の記述欄		
Q16.《続き2》Q14.【5a】で「全く達成できなかった」を選んだ場合の記述欄		

授業を通じた 学生の 成長

Q17. 【5b】この授業を通じてあなた自身の成長について、あてはまるものを全てを選んでください aこの授業を通じて自身が成長できたとは感じない bこの授業で学んだことについて、もっと詳しく学びたいと思った cこの授業がきっかけになって自分で調べたり学んだりするようになった d他の科目や分野にも興味や関心が出てきた eもっと広く／深く学びたくなった f深く／論理的に考察できるようになった gその他(自由記述)	人数	割合
	157	5.2%
	895	29.9%
	649	21.7%
	413	13.8%
	558	18.6%
	316	10.6%
	7	0.2%
Q18.《続き》Q17.で「その他(自由記述)」を選んだ場合の記述欄		

明星大学のDPから見た 学生の 成長

Q19. 【5c】この授業の「学生の行動目標・到達目標」とは直接関係がなくても、この授業を通じて間接的にあなた自身が成長したと感じることがあれば、あてはまるものを全てを選んでください。 a特に自身が成長できたとは感じることはない b新しい知識や技能を修得できた c授業で得た知識や技能を実際に活用しようと思うようになった d自分自身の視野が広がった e自分の意見とは異なる意見にも耳を傾けられるようになった f自分の考えを確かに持つことができるようになった g社会に貢献している自分の将来像を思い描けるようになった h他者との関わりにおいて自らを律することの重要性を学んだ i授業で修得したことを社会で役立てられる自信がついた j特別な技術や技能、資格などの基礎を身につけることができた k社会や他者のために役立てられる資質を身につけることができた	人数	割合
	110	2.6%
	1005	24.1%
	560	13.4%
	804	19.3%
	362	8.7%
	340	8.1%
	244	5.8%
	219	5.2%
	234	5.6%
	153	3.7%
	143	3.4%

教員への 助言

Q20. 「この授業の教育目標を受講者が達成することを支援するために、担当教員がさらに努力すべき課題」があれば、助言をお願いします。(複数教員が担当する科目で個別に教員を指名する際は教員氏名をご入力ください)		
--	--	--

2023年度後期 学生による授業改善のためのアンケート集計結果(学部別)

集計	デザイン学部	受講人数	3047
		回答者数	1472
		回答率	48.3%

授業のシラバス 遵守

Q1. 【1a】実施された授業は、この科目のシラバス通りでしたか。次の選択肢から1つを選んでください。 aシラバス未読のため、判断できない	人数	割合
bシラバスと異なっていたが、その合理的な理由が教員から説明された	226	15.4%
cシラバス通りだった	46	3.1%
dほぼシラバス通りだった	974	66.2%
eシラバスとかなり異なっていた	222	15.1%
fシラバスと全く異なっていた	3	0.2%
	1	0.1%
Q2. 【1b】試験・レポート・小テスト・研究発表など成績評価の機会について、1つを選んでください。 a学期中に複数回設けられていた	人数	割合
b学期中に1回しか設けられていなかった	1405	95.4%
c全く設けられていなかった	46	3.1%
	21	1.4%
Q3. 【1c】成績評価の方法や基準は、この科目のシラバス通りでしたか。次の中から1つを選んでください。 aシラバスに記載された通りだった	人数	割合
bシラバスの記載と異なっていたが、教員から合理的な説明があった	1407	95.6%
cシラバスの記載と異なっていたが、それについて教員からの説明はなかった	56	3.8%
	9	0.6%

教員の 授業運営

Q4. 【2a】授業の開始時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。 a正確だった	人数	割合
bほぼ正確だった	1139	77.4%
c不正確だった	319	21.7%
d全く不正確だった	13	0.9%
	1	0.1%
Q5. 【2b】授業終了時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。 a正確だった	人数	割合
bほぼ正確だった	991	67.3%
c不正確だった	437	29.7%
d全く不正確だった	37	2.5%
	7	0.5%
Q6. 【2c】授業中に学生が考察する・体験する機会について、1つを選んでください。 a機会が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	1441	97.9%
	31	2.1%
Q7. 【2d】授業中や授業外の時間に、学生が意見を書く・述べる機会について、1つを選んでください。 a機会が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	1426	96.9%
	46	3.1%
Q8. 【2e】授業中や授業外の時間に学生が質問する機会や手段について、1つを選んでください。 a機会や手段が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	1450	98.5%
	22	1.5%
Q9. 【2f】学生からの意見や質問があった場合の教員の対応について、1つを選んでください。 a教員は適切に対応した	人数	割合
b教員は対応しなかった	1439	97.8%
c教員は不適切な対応をとった	26	1.8%
	7	0.5%

教員の 授業技術

Q10. 【3a】実施された授業について、あてはまるものを全てを選んでください。 a授業科目が全般に順序立てて構成されていた	人数	割合
b各回の授業内容が整理されていた	1070	36.5%
c授業の進め方に工夫がされていた	664	22.7%
d説明がわかりやすかった	473	16.1%
e例がわかりやすかった	453	15.5%
	269	9.2%

授業教材(板書／PPT・配付資料)

Q11. 【3b】授業で用いられた教材について、あてはまるものを全てを選んでください。 a画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立った	人数	割合
b画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立たなかった	1318	62.3%
c教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立った	77	3.6%
d教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立たなかった	711	33.6%
	11	0.5%

学生の 自学自習

Q12. 【4a】この授業が求めている予習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業がどの程度の予習を求めているのか承知していない	人数	割合
b予習が求められていることは理解していたが、予習しなかった	359	24.4%
cシラバスで求められた通りの予習を心がけた／行なった	364	24.7%
	749	50.9%
Q13. 【4b】この授業が求めている復習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業がどの程度の復習を求めているのか承知していない	人数	割合
b復習が求められていることは理解していたが、復習しなかった	340	23.1%
cシラバスで求められた通りの復習を心がけた／行なった	287	19.5%
	845	57.4%

「学生の行動目標・到達目標」の達成感

Q14. 【5a】あなたは、この授業の「学生の行動目標・到達目標」をどの程度達成できたと思いますか。1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業の「学生の行動目標・到達目標」を承知していない	人数	割合
b完全に達成できた	274	18.6%
cほぼ達成できた	216	14.7%
dあまり達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	958	65.1%
e全く達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	23	1.6%
	1	0.1%
Q15.《続き1》Q14.【5a】で「あまり達成できなかった」を選んだ場合の記述欄		
Q16.《続き2》Q14.【5a】で「全く達成できなかった」を選んだ場合の記述欄		

授業を通じた 学生の 成長

Q17. 【5b】この授業を通じてあなた自身の成長について、あてはまるものを全てを選んでください aこの授業を通じて自身が成長できたとは感じない	人数	割合
bこの授業で学んだことについて、もっと詳しく学びたいと思った	120	4.8%
cこの授業がきっかけになって自分で調べたり学んだりするようになった	762	30.4%
d他の科目や分野にも興味や関心が出てきた	503	20.1%
eもっと広く／深く学びたくなった	446	17.8%
f深く／論理的に考察できるようになった	453	18.1%
gその他(自由記述)	211	8.4%
	12	0.5%
Q18.《続き》Q17.で「その他(自由記述)」を選んだ場合の記述欄		

明星大学のDPから見た 学生の 成長

Q19. 【5c】この授業の「学生の行動目標・到達目標」とは直接関係がなくても、この授業を通じて間接的にあなた自身が成長したと感じることがあれば、あてはまるものを全てを選んでください。 a特に自身が成長できたとは感じることはない	人数	割合
b新しい知識や技能を修得できた	98	2.8%
c授業で得た知識や技能を実際に活用しようと思うようになった	928	26.1%
d自分自身の視野が広がった	539	15.2%
e自分の意見とは異なる意見にも耳を傾けられるようになった	689	19.4%
f自分の考えを確かに持つことができるようになった	246	6.9%
g社会に貢献している自分の将来像を思い描けるようになった	285	8.0%
h他者との関わりにおいて自らを律することの重要性を学んだ	183	5.1%
i授業で修得したことを社会で役立てられる自信がついた	136	3.8%
j特別な技術や技能、資格などの基礎を身につけることができた	184	5.2%
k社会や他者のために役立てられる資質を身につけることができた	170	4.8%
	96	2.7%

教員への 助言

Q20. 「この授業の教育目標を受講者が達成することを支援するために、担当教員がさらに努力すべき課題」があれば、助言をお願いします。(複数教員が担当する科目で個別に教員を指名する際は教員氏名をご入力ください)		
--	--	--

2023年度後期 学生による授業改善のためのアンケート集計結果(学部別)

集計	心理学部	受講人数	3617
		回答者数	1234
		回答率	34.1%

授業のシラバス 遵守

Q1. 【1a】実施された授業は、この科目のシラバス通りでしたか。次の選択肢から1つを選んでください。 aシラバス未読のため、判断できない	人数	割合
bシラバスと異なっていたが、その合理的な理由が教員から説明された	61	4.9%
cシラバス通りだった	51	4.1%
dほぼシラバス通りだった	866	70.2%
eシラバスとかなり異なっていた	226	18.3%
fシラバスと全く異なっていた	26	2.1%
	4	0.3%
Q2. 【1b】試験・レポート・小テスト・研究発表など成績評価の機会について、1つを選んでください。 a学期中に複数回設けられていた	人数	割合
b学期中に1回しか設けられていなかった	1209	98.0%
c全く設けられていなかった	19	1.5%
	6	0.5%
Q3. 【1c】成績評価の方法や基準は、この科目のシラバス通りでしたか。次の中から1つを選んでください。 aシラバスに記載された通りだった	人数	割合
bシラバスの記載と異なっていたが、教員から合理的な説明があった	1203	97.5%
cシラバスの記載と異なっていたが、それについて教員からの説明はなかった	23	1.9%
	8	0.6%

教員の 授業運営

Q4. 【2a】授業の開始時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。 a正確だった	人数	割合
bほぼ正確だった	1101	89.2%
c不正確だった	123	10.0%
d全く不正確だった	7	0.6%
	3	0.2%
Q5. 【2b】授業終了時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。 a正確だった	人数	割合
bほぼ正確だった	953	77.2%
c不正確だった	264	21.4%
d全く不正確だった	15	1.2%
	2	0.2%
Q6. 【2c】授業中に学生が考察する・体験する機会について、1つを選んでください。 a機会が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	1189	96.4%
	45	3.6%
Q7. 【2d】授業中や授業外の時間に、学生が意見を書く・述べる機会について、1つを選んでください。 a機会が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	1194	96.8%
	40	3.2%
Q8. 【2e】授業中や授業外の時間に学生が質問する機会や手段について、1つを選んでください。 a機会や手段が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	1214	98.4%
	20	1.6%
Q9. 【2f】学生からの意見や質問があった場合の教員の対応について、1つを選んでください。 a教員は適切に対応した	人数	割合
b教員は対応しなかった	1215	98.5%
c教員は不適切な対応をとった	14	1.1%
	5	0.4%

教員の 授業技術

Q10. 【3a】実施された授業について、あてはまるものを全てを選んでください。 a授業科目が全般に順序立てて構成されていた	人数	割合
b各回の授業内容が整理されていた	944	33.9%
c授業の進め方に工夫がされていた	603	21.7%
d説明がわかりやすかった	404	14.5%
e例がわかりやすかった	501	18.0%
	333	12.0%

授業教材(板書／PPT・配付資料)

Q11. 【3b】授業で用いられた教材について、あてはまるものを全てを選んでください。 a画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立った	人数	割合
b画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立たなかった	1146	60.4%
c教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立った	37	2.0%
d教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立たなかった	701	37.0%
	13	0.7%

学生の 自学自習

Q12. 【4a】この授業が求めている予習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業がどの程度の予習を求めているのか承知していない	人数	割合
b予習が求められていることは理解していたが、予習しなかった	130	10.5%
cシラバスで求められた通りの予習を心がけた／行なった	626	50.7%
	478	38.7%
Q13. 【4b】この授業が求めている復習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業がどの程度の復習を求めているのか承知していない	人数	割合
b復習が求められていることは理解していたが、復習しなかった	123	10.0%
cシラバスで求められた通りの復習を心がけた／行なった	437	35.4%
	674	54.6%

「学生の行動目標・到達目標」の達成感

Q14. 【5a】あなたは、この授業の「学生の行動目標・到達目標」をどの程度達成できたと思いますか。1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業の「学生の行動目標・到達目標」を承知していない	人数	割合
b完全に達成できた	97	7.9%
cほぼ達成できた	153	12.4%
dあまり達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	958	77.6%
e全く達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	24	1.9%
	2	0.2%
Q15.《続き1》Q14.【5a】で「あまり達成できなかった」を選んだ場合の記述欄		
Q16.《続き2》Q14.【5a】で「全く達成できなかった」を選んだ場合の記述欄		

授業を通じた 学生の 成長

Q17. 【5b】この授業を通じてあなた自身の成長について、あてはまるものを全てを選んでください aこの授業を通じて自身が成長できたとは感じない	人数	割合
bこの授業で学んだことについて、もっと詳しく学びたいと思った	80	3.4%
cこの授業がきっかけになって自分で調べたり学んだりするようになった	754	31.9%
d他の科目や分野にも興味や関心が出てきた	407	17.2%
eもっと広く／深く学びたくなった	379	16.0%
f深く／論理的に考察できるようになった	495	21.0%
gその他(自由記述)	242	10.2%
	5	0.2%
Q18.《続き》Q17.で「その他(自由記述)」を選んだ場合の記述欄		

明星大学のDPから見た 学生の 成長

Q19. 【5c】この授業の「学生の行動目標・到達目標」とは直接関係がなくても、この授業を通じて間接的にあなた自身が成長したと感じることがあれば、あてはまるものを全てを選んでください。 a特に自身が成長できたとは感じることはない	人数	割合
b新しい知識や技能を修得できた	52	1.7%
c授業で得た知識や技能を実際に活用しようと思うようになった	891	28.6%
d自分自身の視野が広がった	432	13.9%
e自分の意見とは異なる意見にも耳を傾けられるようになった	634	20.4%
f自分の考えを確かに持つことができるようになった	233	7.5%
g社会に貢献している自分の将来像を思い描けるようになった	226	7.3%
h他者との関わりにおいて自らを律することの重要性を学んだ	111	3.6%
i授業で修得したことを社会で役立てられる自信がついた	108	3.5%
j特別な技術や技能、資格などの基礎を身につけることができた	153	4.9%
k社会や他者のために役立てられる資質を身につけることができた	156	5.0%
	115	3.7%

教員への 助言

Q20. 「この授業の教育目標を受講者が達成することを支援するために、担当教員がさらに努力すべき課題」があれば、助言をお願いします。(複数教員が担当する科目で個別に教員を指名する際は教員氏名をご入力ください)		
--	--	--

2023年度後期 学生による授業改善のためのアンケート集計結果(学部別)

集計	建築学部	受講人数	3003
		回答者数	738
		回答率	24.6%

授業のシラバス 遵守

Q1. 【1a】実施された授業は、この科目のシラバス通りでしたか。次の選択肢から1つを選んでください。 aシラバス未読のため、判断できない	人数	割合
bシラバスと異なっていたが、その合理的な理由が教員から説明された	113	15.3%
cシラバス通りだった	22	3.0%
dほぼシラバス通りだった	481	65.2%
eシラバスとかなり異なっていた	121	16.4%
fシラバスと全く異なっていた	0	0.0%
	1	0.1%
Q2. 【1b】試験・レポート・小テスト・研究発表など成績評価の機会について、1つを選んでください。 a学期中に複数回設けられていた	人数	割合
b学期中に1回しか設けられていなかった	708	96.1%
c全く設けられていなかった	27	3.7%
	2	0.3%
Q3. 【1c】成績評価の方法や基準は、この科目のシラバス通りでしたか。次の中から1つを選んでください。 aシラバスに記載された通りだった	人数	割合
bシラバスの記載と異なっていたが、教員から合理的な説明があった	704	95.4%
cシラバスの記載と異なっていたが、それについて教員からの説明はなかった	29	3.9%
	5	0.7%

教員の 授業運営

Q4. 【2a】授業の開始時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。 a正確だった	人数	割合
bほぼ正確だった	627	85.0%
c不正確だった	106	14.4%
d全く不正確だった	4	0.5%
	1	0.1%
Q5. 【2b】授業終了時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。 a正確だった	人数	割合
bほぼ正確だった	547	74.1%
c不正確だった	163	22.1%
d全く不正確だった	26	3.5%
	2	0.3%
Q6. 【2c】授業中に学生が考察する・体験する機会について、1つを選んでください。 a機会が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	714	96.7%
	24	3.3%
Q7. 【2d】授業中や授業外の時間に、学生が意見を書く・述べる機会について、1つを選んでください。 a機会が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	706	95.7%
	32	4.3%
Q8. 【2e】授業中や授業外の時間に学生が質問する機会や手段について、1つを選んでください。 a機会や手段が設けられていた	人数	割合
b全く設けられていなかった	718	97.3%
	20	2.7%
Q9. 【2f】学生からの意見や質問があった場合の教員の対応について、1つを選んでください。 a教員は適切に対応した	人数	割合
b教員は対応しなかった	717	97.2%
c教員は不適切な対応をとった	16	2.2%
	5	0.7%

教員の 授業技術

Q10. 【3a】実施された授業について、あてはまるものを全てを選んでください。 a授業科目が全般に順序立てて構成されていた	人数	割合
b各回の授業内容が整理されていた	554	42.5%
c授業の進め方に工夫がされていた	283	21.7%
d説明がわかりやすかった	192	14.7%
e例がわかりやすかった	172	13.2%
	101	7.8%

授業教材(板書／PPT・配付資料)

Q11. 【3b】授業で用いられた教材について、あてはまるものを全てを選んでください。 a画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立った	人数	割合
b画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立たなかった	642	65.2%
c教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立った	37	3.8%
d教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立たなかった	297	30.2%
	9	0.9%

学生の 自学自習

Q12. 【4a】この授業が求めている予習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業がどの程度の予習を求めているのか承知していない	人数	割合
b予習が求められていることは理解していたが、予習しなかった	176	23.8%
cシラバスで求められた通りの予習を心がけた／行なった	238	32.2%
	324	43.9%
Q13. 【4b】この授業が求めている復習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業がどの程度の復習を求めているのか承知していない	人数	割合
b復習が求められていることは理解していたが、復習しなかった	172	23.3%
cシラバスで求められた通りの復習を心がけた／行なった	185	25.1%
	381	51.6%

「学生の行動目標・到達目標」の達成感

Q14. 【5a】あなたは、この授業の「学生の行動目標・到達目標」をどの程度達成できたと思いますか。1つを選んでください。 aシラバス未読のため、この授業の「学生の行動目標・到達目標」を承知していない	人数	割合
b完全に達成できた	141	19.1%
cほぼ達成できた	98	13.3%
dあまり達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	493	66.8%
e全く達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。	5	0.7%
	1	0.1%
Q15.《続き1》Q14.【5a】で「あまり達成できなかった」を選んだ場合の記述欄		
Q16.《続き2》Q14.【5a】で「全く達成できなかった」を選んだ場合の記述欄		

授業を通じた 学生の 成長

Q17. 【5b】この授業を通じてあなた自身の成長について、あてはまるものを全てを選んでください aこの授業を通じて自身が成長できたとは感じない	人数	割合
bこの授業で学んだことについて、もっと詳しく学びたいと思った	56	4.6%
cこの授業がきっかけになって自分で調べたり学んだりするようになった	399	32.9%
d他の科目や分野にも興味や関心が出てきた	240	19.8%
eもっと広く／深く学びたくなった	188	15.5%
f深く／論理的に考察できるようになった	241	19.9%
gその他(自由記述)	85	7.0%
	3	0.2%
Q18.《続き》Q17.で「その他(自由記述)」を選んだ場合の記述欄		

明星大学のDPから見た 学生の 成長

Q19. 【5c】この授業の「学生の行動目標・到達目標」とは直接関係がなくても、この授業を通じて間接的にあなた自身が成長したと感じることがあれば、あてはまるものを全てを選んでください。 a特に自身が成長できたとは感じることはない	人数	割合
b新しい知識や技能を修得できた	39	2.6%
c授業で得た知識や技能を実際に活用しようと思うようになった	484	32.6%
d自分自身の視野が広がった	246	16.6%
e自分の意見とは異なる意見にも耳を傾けられるようになった	247	16.7%
f自分の考えを確かに持つことができるようになった	85	5.7%
g社会に貢献している自分の将来像を思い描けるようになった	104	7.0%
h他者との関わりにおいて自らを律することの重要性を学んだ	63	4.2%
i授業で修得したことを社会で役立てられる自信がついた	50	3.4%
j特別な技術や技能、資格などの基礎を身につけることができた	64	4.3%
k社会や他者のために役立てられる資質を身につけることができた	76	5.1%
	25	1.7%

教員への 助言

Q20. 「この授業の教育目標を受講者が達成することを支援するために、担当教員がさらに努力すべき課題」があれば、助言をお願いします。(複数教員が担当する科目で個別に教員を指名する際は教員氏名をご入力ください)		
--	--	--

2023年度後期 学生による授業改善のためのアンケート集計結果(学部別)

集計

データサイエンス学環

受講人数

191

回答者数

63

回答率

33.0%

授業のシラバス 遵守

Q1. 【1a】実施された授業は、この科目のシラバス通りでしたか。次の選択肢から1つを選んでください。

aシラバス未読のため、判断できない

bシラバスと異なっていたが、その合理的な理由が教員から説明された

cシラバス通りだった

dほぼシラバス通りだった

eシラバスとかなり異なっていた

fシラバスと全く異なっていた

人数

割合

7

11.1%

1

1.6%

29

46.0%

26

41.3%

0

0.0%

0

0.0%

Q2. 【1b】試験・レポート・小テスト・研究発表など成績評価の機会について、1つを選んでください。

a学期中に複数回設けられていた

b学期中に1回しか設けられていなかった

c全く設けられていなかった

人数

割合

61

96.8%

1

1.6%

1

1.6%

Q3. 【1c】成績評価の方法や基準は、この科目のシラバス通りでしたか。次の中から1つを選んでください。

aシラバスに記載された通りだった

bシラバスの記載と異なっていたが、教員から合理的な説明があった

cシラバスの記載と異なっていたが、それについて教員からの説明はなかった

人数

割合

60

95.2%

3

4.8%

0

0.0%

教員の 授業運営

Q4. 【2a】授業の開始時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。

a正確だった

bほぼ正確だった

c不正確だった

d全く不正確だった

人数

割合

43

68.3%

19

30.2%

1

1.6%

0

0.0%

Q5. 【2b】授業終了時刻について、次の選択肢から1つを選んでください。

a正確だった

bほぼ正確だった

c不正確だった

d全く不正確だった

人数

割合

42

66.7%

20

31.7%

1

1.6%

0

0.0%

Q6. 【2c】授業中に学生が考察する・体験する機会について、1つを選んでください。

a機会が設けられていた

b全く設けられていなかった

人数

割合

59

93.7%

4

6.3%

Q7. 【2d】授業中や授業外の時間に、学生が意見を書く・述べる機会について、1つを選んでください。

a機会が設けられていた

b全く設けられていなかった

人数

割合

58

92.1%

5

7.9%

Q8. 【2e】授業中や授業外の時間に学生が質問する機会や手段について、1つを選んでください。

a機会や手段が設けられていた

b全く設けられていなかった

人数

割合

61

96.8%

2

3.2%

Q9. 【2f】学生からの意見や質問があった場合の教員の対応について、1つを選んでください。

a教員は適切に対応した

b教員は対応しなかった

c教員は不適切な対応をとった

人数

割合

63

100.0%

0

0.0%

0

0.0%

教員の 授業技術

Q10. 【3a】実施された授業について、あてはまるものを全てを選んでください。

a授業科目が全般に順序立てて構成されていた

b各回の授業内容が整理されていた

c授業の進め方に工夫がされていた

d説明がわかりやすかった

e例がわかりやすかった

人数

割合

37

38.1%

29

29.9%

15

15.5%

9

9.3%

7

7.2%

授業教材(板書／PPT・配付資料)

Q11. 【3b】授業で用いられた教材について、あてはまるものを全てを選んでください。

a画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立った

b画像・文字映写(パワーポイントなど)や板書は、授業の理解に役立たなかった

c教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立った

d教材(教科書・参考書・配付資料・視聴覚コンテンツなど)は、授業の理解に役立たなかった

人数

割合

49

66.2%

3

4.1%

22

29.7%

0

0.0%

学生の 自学自習

Q12. 【4a】この授業が求めている予習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。

aシラバス未読のため、この授業がどの程度の予習を求めているのか承知していない

b予習が求められていることは理解していたが、予習しなかった

cシラバスで求められた通りの予習を心がけた／行なった

人数

割合

9

14.3%

22

34.9%

32

50.8%

Q13. 【4b】この授業が求めている復習へのあなたの取り組みについて、1つを選んでください。

aシラバス未読のため、この授業がどの程度の復習を求めているのか承知していない

b復習が求められていることは理解していたが、復習しなかった

cシラバスで求められた通りの復習を心がけた／行なった

人数

割合

10

15.9%

18

28.6%

35

55.6%

「学生の行動目標・到達目標」の達成感

Q14. 【5a】あなたは、この授業の「学生の行動目標・到達目標」をどの程度達成できたと思いますか。1つを選んでください。

aシラバス未読のため、この授業の「学生の行動目標・到達目標」を承知していない

b完全に達成できた

cほぼ達成できた

dあまり達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。

e全く達成できなかった →できなかった理由について、あなたの考えを述べてください。

人数

割合

8

12.7%

6

9.5%

48

76.2%

1

1.6%

0

0.0%

Q15. 《続き1》Q14. 【5a】で「あまり達成できなかった」を選んだ場合の記述欄

Q16. 《続き2》Q14. 【5a】で「全く達成できなかった」を選んだ場合の記述欄

授業を通じた 学生の 成長

Q17. 【5b】この授業を通じてあなた自身の成長について、あてはまるものを全てを選んでください

aこの授業を通じて自身が成長できたとは感じない

bこの授業で学んだことについて、もっと詳しく学びたいと思った

cこの授業がきっかけになって自分で調べたり学んだりするようになった

d他の科目や分野にも興味や関心が出てきた

eもっと広く／深く学びたくなった

f深く／論理的に考察できるようになった

gその他(自由記述)

人数

割合

5

4.9%

36

35.3%

17

16.7%

16

15.7%

23

22.5%

5

4.9%

0

0.0%

Q18. 《続き》Q17.で「その他(自由記述)」を選んだ場合の記述欄

明星大学のDPから見た 学生の 成長

Q19. 【5c】この授業の「学生の行動目標・到達目標」とは直接関係がなくても、この授業を通じて間接的にあなた自身が成長したと感ずることがあれば、あてはまるものを全てを選んでください。

a特に自身が成長できたとは感じることはない

b新しい知識や技能を修得できた

c授業で得た知識や技能を実際に活用しようと思うようになった

d自分自身の視野が広がった

e自分の意見とは異なる意見にも耳を傾けられるようになった

f自分の考えを確かに持つことができるようになった

g社会に貢献している自分の将来像を思い描けるようになった

h他者との関わりにおいて自らを律することの重要性を学んだ

i授業で修得したことを社会で役立てられる自信がついた

j特別な技術や技能、資格などの基礎を身につけることができた

k社会や他者のために役立てられる資質を身につけることができた

人数

割合

5

3.9%

41

32.0%

21

16.4%

17

13.3%

8

6.3%

8

6.3%

3

2.3%

3

2.3%

8

6.3%

8

6.3%

6

4.7%

教員への 助言

Q20. 「この授業の教育目標を受講者が達成することを支援するために、担当教員がさらに努力すべき課題」があれば、助言をお願いします。(複数教員が担当する科目で個別に教員を指名する際は教員氏名をご入力ください)

30